強靭で産業競争力のある国づくり・地域づくりに向けて

小名浜港　～南東北地域の国際物流拠点としてシンカする港～

写真提供：いわき市

港湾新聞

発行所
㈱港湾新聞社
編集発行人　豊城智子
〒105-0003
東京都港区西新橋1-2-9 14F
電話:03-6811-1430
Email : info@kouwanpr.biz
購読料:年間 61,000円
半年間 31,800円

港湾整備・海岸事業推進を

（公社）日本港湾協会
第96回定時総会
記念・人事特集

祝いわき総会

公益社団法人
日本港湾協会会長
進藤孝生

日本港湾協会の第96回定時総会を小名浜港が所在するいわき市におきまして開催することとなりました。いわき市、福島県及び東北地区港湾整備促進協議会を始めとする関係者の皆様方には、当協会の総会開催をお引き受け頂きましたことに厚く御礼申し上げます。

小名浜港は、福島県沿岸南端に位置し、江戸時代には幕府納付米の積出し港や河村瑞賢が開いた東廻り航路の中継港となり、海上輸送の拠点として栄えました。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、小名浜港にも甚大な被害をもたらしました。それから12年余りが経過し、港湾施設の復旧・復興は一定の成果を挙げ、オアシスとして、みなくの人々に勇気を与えています。

この度、総会が開催されるいわき市小名浜港は、平成23年3月の東日本大震災では港湾施設が甚大な被害を受けたものの、地元港湾関係者の皆様の協力により迅速な復旧を遂げました。また、同年5月に東日本で唯一の「国際バルク戦略港湾」（石炭）に選定され、令和4年6月に国内有数の大水深岸壁を有する東港地区国際バルクターミナルが全面供用開始しました。1号・2号ふ頭は「アクアマリンパーク」として整備され、平成17年に大きく進展しました。特に、国際バルクターミナルが令和4年6月に全面供用開始され、石炭の安定的かつ効率的な輸送が実現し、地域経済の復興への貢献が期待されています。残された課題はありますが、震災から力強く復興している姿は、多

情報誌「港湾」より抜粋

国土交通省
港湾局長
堀田　治

（公社）日本港湾協会の第96回定時総会が、本県いわき市において盛大に開催されますことをお喜び申し上げますとともに、全国各地からお越しいただいた皆様を心から歓迎いたします。

本県は、東北地方の南端に位置し、太平洋に面する豊かな自然環境と温暖な気候に恵まれています。小名浜港背後圏の重化学工業等の製造業をはじめ、温泉等の豊富な地域資源を生かした観光産業や、農林水産業等の多様な産業が営まれ、さらには常磐自動車道等の高速交通網が整備された東北一の製造品等出荷額を誇る工業都市です。

小名浜港は、昭和31年の開港以来、石炭産業から重化学工業等の製造業へのシフトにより、国際貿易港としてその歴史を刻み、当市発展の大きな原動力として、地域経済を支えるとともに、我が国の発展の一翼を担って参りました。

今後とも、私たちは、「復興の力がみなぎる小名浜港」の実現に向け、関係者の皆様と共に連携して取り組んで参りますので、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

情報誌「港湾」より抜粋

福島県知事
内堀雅雄

港湾協会員の皆様には平素より、国土交通行政とりわけ港湾行政の推進にご理解とご協力を賜っておりますことに、厚く御礼申し上げます。

この度、総会が開催されるいわき市は、令和2年に東北最多の製造品出荷額を記録した工業都市であり、これを支えているのが本県の海の玄関口である小名浜港であります。

平成23年3月に発生した東日本大震災では、小名浜港も地震と津波で港湾施設に甚大な被害を受けましたが、平成26年3月には物流機能を担う岸壁の災害復旧工事が完了し、関連企業や団体の皆様の御尽力により、近年の取扱貨物量は震災前を上回る水準です。

また、この度の総会に参加される皆様には、復興が進む本県の姿を御覧いただくとともに、豊かな自然が育む海と山の幸をご堪能いただけると幸いです。

情報誌「港湾」より抜粋

東北地区港湾整備促進協議会
八戸市長
熊谷雄一

（公社）日本港湾協会第96回定時総会が福島県いわき市で開催されるに当たり、東北地区港湾整備促進協議会を代表いたしまして歓迎のあいさつを申し上げます。

未曾有の被害をもたらした東日本大震災から12年が経過し、第一期復興・創生期間は終了となりましたが、この間、多くの方々から多大なる御支援と御助力を賜りましたことに、改めて御礼を申し上げます。

東北地区港湾整備促進協議会といたしましては、東北地方の港湾が太平洋側と日本海側の2軸を有し、日本全国や世界とつなぐ役割を担っていることから、それぞれの強みや個性を活かした物流の効率化と連携に、今後も継続して取り組むとともに、社会・経済環境の急激な変化に適切に対応し、更なる港湾機能の強化を図ってまいりますので、国土交通省を始め関係者の皆様には、今後とも御指導並びに御協力をお願い申し上げます。

情報誌「港湾」より抜粋

いわき市長
内田広元

この度、全国各地より当市へお越しいただいた皆様には心より歓迎を申し上げます。

当市は、福島県の東南端に位置し、太平洋に面する豊かな自然環境と温暖な気候に恵まれています。小名浜港背後圏の重化学工業等の製造業をはじめ、温泉等の豊富な地域資源を生かした観光産業や、農林水産業等の多様な産業が営まれ、さらには常磐自動車道等の高速交通網が整備された東北一の製造品等出荷額を誇る工業都市です。

小名浜港は、昭和31年の開港以来、石炭産業から重化学工業等の製造業へのシフトにより、国際貿易港としてその歴史を刻み、当市発展の大きな原動力として、地域経済を支えるとともに、我が国の発展の一翼を担って参りました。

今後とも、私たちは、「復興の力がみなぎる小名浜港」の実現に向け、関係者の皆様と共に連携して取り組んで参りますので、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

情報誌「港湾」より抜粋

公益社団法人　日本港湾協会　第96回定時総会

公益社団法人　**日本港湾協会**

歓　迎

会　長　進藤孝生

副会長　中原八一

理事長　大脇　崇

日本港湾協会マーク

北海道港湾協会
会長　釧路市長　蝦名　大也
東北地区港湾整備促進協議会
会長　八戸市長　熊谷　雄一
関東地区港湾整備・振興協議会
副会長　大洗町長　國井　豊
日本海北陸地区港湾整備促進連合会
会長　新潟市長　中原　八一
東海地区港湾協議会
会長　碧南市長　禰宜田政信
近畿港湾協議会
会長　神戸市長　久元　喜造
中国地区港湾協議会
会長　福山市長　枝広　直幹
四国港湾協議会
会長　須崎市長　楠瀬　耕作
九州地区連合会
会長　八代市長　中村　博生
沖縄県港湾協会
会長　沖縄市長　桑江朝千夫

福島のみなとの沿革・現状と将来に向けて

○はじめに

福島県には7つの港湾があり、それぞれ広域的な物流拠点や地域産業の核、観光の拠点として重要な役割を果たしている。ここでは、重要港湾である小名浜港、相馬港と、県内中央に位置する湖南港翁島港について紹介する。

本県港湾位置図

○小名浜港「南東北地域の国際物流拠点」としてシンカする港

～概要～

福島県沿岸の南部に位置するいわき市は、令和2年に東北最多の製造品出荷額を記録した工業都市であり、これを支えているのが本県の海の玄関口である小名浜港。

小名浜港の歴史は古く、江戸幕府への納付米の積出港として港湾の基礎が築かれ、明治に入ると骨磐炭の積出港として、我が国の産業発展に大きく貢献してきた。昭和26年に重要港湾に指定され、昭和31年には関税法による開港指定、さらに、昭和39年3月に磐城・郡山地区が新産業都市の指定を受け、工業原材料や港周辺に立地する火力発電所の発電用燃料を取り扱う国際貿易港として、港勢を拡大してきた。

小名浜港の全景

平成10年9月には、外貿コンテナ航路が開設され、外貿コンテナ貨物の取扱などにより県内全域を始め、南東北地域の産業活動を支援する物流拠点として重要な役割を担い、平成16年には水深14㍍及び12㍍の大水深岸壁を備えた5・6号ふ頭が全面供用するなど、国際物流拠点として機能強化が図られてきた。

また、取扱貨物の6割を占めている石炭に関して、小名浜港は平成23年5月に東日本で唯一「国際バルク戦略港湾（石炭）」に選定されたほか、平成25年12月には全国初となる「特定貨物輸入拠点港湾（石炭）」に指定された。

～東日本大震災からの復旧・復興～

小名浜港は、平成23年に発生した東日本大震災により甚大な被害を受け、岸壁や荷役機械、野積場など物流機能を担う施設が多数被災した。

しかし、震災後わずか5日目には緊急物資受入用岸壁として藤原ふ頭1号岸壁及び2号岸壁の暫定供用を開始し、7日目に震災後初の船舶として緊急物資輸送船が入港した。

平成23年4月には、小名浜港の機能を早期かつ計画的に回復させることを目的とし、国や関係地方公共団体、港湾利用関係者などで構成する小名浜復興会議を設置し、連携して港湾施設の復旧を鋭意進め、平成26年3月末までに物流を担う主要な公共岸壁34バースの復旧が完了し、関連企業や団体の皆様の御尽力により、近年の取扱貨物量は震災前を上回る水準で推移している。

～効率的な埠頭運営に向けた取り組み～

小名浜港港湾計画においては、大型船舶による輸入ばら積み貨物（石炭）の輸送に必要な港湾施設として、東港地区に岸壁（水深20㍍）、航路・泊地（水深20㍍）等を位置づけた。また、5・6号ふ頭地区、7号ふ頭地区及び東港地区においては、民間のノウハウを取り込んだ効率的な運営体制の構築を目指し、平成25年10月に石炭等の輸入拠点として、港湾の運営の効率化に特に資する区域「臨海部産業エリア」を位置づけた。その後、新たな石炭需要に対応するため、平成29年3月に港湾計画の改訂を行い、東港地区を拡大し、取扱貨物量の増加や入港船舶の大型化に対応するための施設整備を進めた。

小名浜港における5・6号ふ頭地区、7号ふ頭地区は、主として石炭等のばら貨物を取扱うふ頭であり、滞船や不要な横持ち輸送が顕在化していた。それらを背景に、これまで7号ふ頭地区の荷役機械や野積場等の管理運営を行ってきた第3セクターである小名浜埠頭株式会社より、平成26年3月に特定埠頭運営事業の申請がなされ、県は同年5月に認定した。「臨海部産業エリア」内においては、小名浜埠頭株式会社が、港湾管理者から特定埠頭を構成する岸壁や荷役機械、野積場等の港湾施設を借り受け、野積場の利用調整や岸壁の埠頭間調整を円滑に行っており、これにより、一体的かつ効率的な埠頭運営を可能としている。

東港地区国際バルクターミナル

いわき・ら・ら・ミュウ

一方で、勿来IGCCパワー合同会社及び広野IGCCパワー合同会社による、最新鋭の石炭火力発電所の建設により、大幅な石炭取扱量の増加と、多品種の石炭の取扱いが見込まれることから、高度な機能を有する荷捌き施設等による効率的な石炭ターミナル運用が必要だったため、県は1900㌧／hの能力を有する高性能なバケット式連続アンローダやベルトコンベア、トラック積みホッパを整備している。併せて、特定埠頭運営事業者の小名浜埠頭株式会社が、補助事業を活用して同能力のアンローダ及びベルトコンベアの一部を整備した。

しかし、膨大な量の石炭を取扱う必要がある貯炭場においては、トリッパ、シップローダ等の荷捌き施設についても整備する必要があり、それらの整備には、多大な資金を要するとともに、運用にあたっては、専門性の高い知識と経験を要する。このため、県は、東港地区の石炭ターミナル整備・運営について、民間事業者の資金力と高度な技術力を活用することとし、平成30年8月に民間事業者を募集し、同年11月に株式会社IH1を代表とする企業グループを選定し、その後、特定目的会社（小名浜東港バルクターミナル合同会社）が設立された。

これにより、小名浜東港バルクターミナル合同会社は、県、小名浜埠頭株式会社が整備するアンローダ等の荷役機械を借り受けるとともに、トリッパやシップローダ等の荷捌き施設を自ら整備し、一体的に運営することで効率的なターミナル運営が可能となった。また、小名浜埠頭株式会社による既存埠頭との利用調整を含めた特定埠頭運営事業により、滞船の解消や物流機能の強化が期待される。なお、県、小名浜埠頭株式会社、小名浜東港バルクターミナル合同会社の三者は、それぞれの役割を明確にし、公平性及び公共性をもって効率的な運営を行うこと等を規定する三者協定を締結して事業を実施することとしている。

令和元年5月には、東港地区における特定目的会社の整備・運営等を新たに位置づけた「小名浜港特定利用推進計画（変更）」を公表した。そして、令和4年6月に石炭ターミナルの全面供用を開始し、東日本地域へのエネルギー供給拠点として期待されている。

～コンテナターミナル～

小名浜港のコンテナ航路は、震災後休止していたが、平成23年6月に国際フィーダー航路が、平成24年4月及び平成25年6月に外航コンテナ航路が再開し、コンテナ取扱貨物量は、平成28年・29年と2年連続で過去最高を記録するなど回復しており、震災前の水準を上回っている状況。

現在、外貿コンテナ航路の韓国・中国航路が2航路就航しており、県内企業の流通・物流手段として大きな役割を果たしている。また、世界的なコンテナ需要の高まりを背景に、小名浜港においても実入りコンテナ取扱量が震災前の水準に対して7割程度の増加が想定されていることから、荷役機械の向上を図るため、令和3年度より、荷役機械をコンテナクレーンに更新するとともに、クレーンのレール延伸やコンテナヤード舗装の改修等を進めている。

～アクアマリンパーク～

小名浜港の1・2号ふ頭地区は、海の自然や文化とふれ合う憩いの場「アクアマリンパーク」となっている。1号ふ頭には魚市場やレストランなどを含む観光物産センターのいわき・ら・ら・ミュウ、2号ふ頭には黒潮と親潮が出会う潮目をテーマにした海洋科学館のアクアマリンふくしま、1号ふ頭と2号ふ頭の間には古い倉庫を改修し、地域の食をテーマに飲食や物販を行う小名浜美食ホテルや多目的イベントホールの潮目交流館などを展開している小名浜さんかく倉庫があり、また、アクアマリンパーク一帯はボードウォークやレンガ、自然石で舗装したプロムナードが整備されており、年間を通して多数のイベントも開催され、にぎわいのある魅力的な交流空間となっている。東日本大震災により甚大な被害を受けたが、主要な観光施設は復旧・再オープンしており、現在は新型コロナウィルスの影響により減少しているものの、コロナ禍前までは観光客数が震災前の8割程度まで回復している。

～マリーナ～

マリーナ施設は、東日本大震災前は、県及びいわき市、民間事業者が出資する第三セクターを指定管理者とし、施設の管理運営を行っていたが、震災でほとんどの施設が被災を受け解散することとなった。

マリーナ再開に向け、平成28年度末までに、基本施設である道路、船揚場、護岸、防波堤、メイン桟橋及び一時係留桟橋等を復旧させた。また、整備手法や管理運営方法を検討するため、平成27年度に学識経験者等で構成する「小名浜港マリーナ再開検討委員会」を開催し、民間主体の整備・運営によるマリーナ再開を検討してきた。

平成29年度には、県内のプレジャーボートやプレジャーヨットの所有者を対象としたアンケート調査を実施し、この結果に基づいて需要予測、施設整備内容及び管理運営方法をさらに検討した。

その結果をふまえ、給水電施設等の最小限度の整備を第1期として行い、令和4年4月から指定管理者による管理運営を開始した。今後は、くし形桟橋や上下架施設などの整備を予定している。

～CNPの実現に向けて～

国の掲げる「2050年カーボンニュートラル」に向け、福島県としても「福島県2050年カーボンニュートラル」の目標を掲げ、脱炭素社会の実現に向けて取り組んでいる。これからの小名浜港は、水素、アンモニア等の次世代エネルギーの大量輸入や貯蔵、利活用等を図るとともに、脱炭素化に配慮した港湾機能の

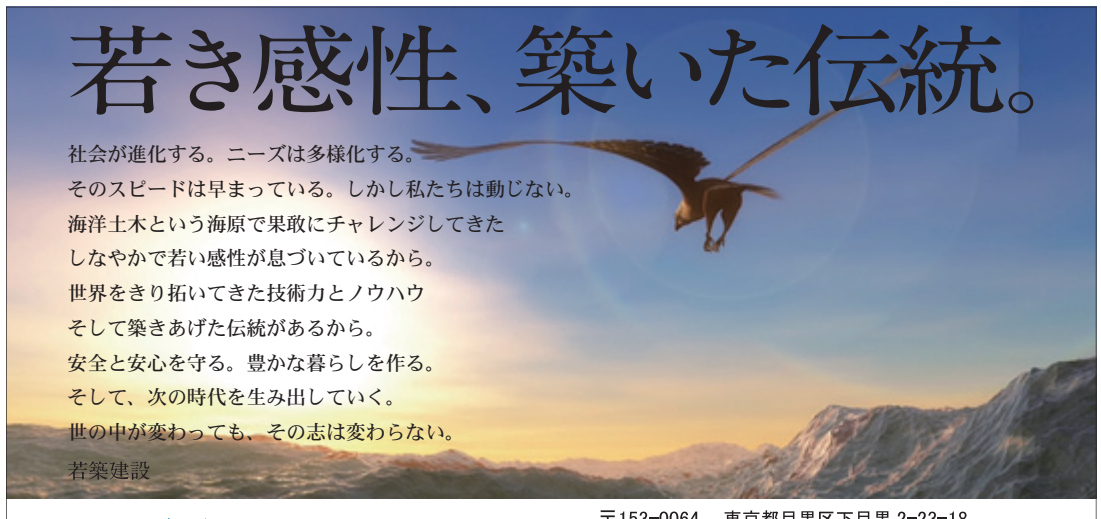
（3面に続く）

小名浜港マリーナ

祝　（公社）日本港湾協会　いわき市　第96回定時総会

私たちの今が、社会の未来を創る
Create Value, Build the Future
社会情勢の変化に対応する「しなやかさ」、激しい時代の潮流を掴む「俊敏さ」
志を持って自身の成長を求める「自分らしさ」、地に足をつけて着実に前進する「一歩先へ」
これらは私たちが実践する行動スローガンです。
私たちは今、この時の行動ひとつひとつを大切にし、
これからの社会に新たな価値を創造し、ステークホルダーのみなさまとともに
未来の社会に貢献し続けることを約束します。

コーポレートメッセージを策定しました。
東亜建設工業 TOA CORPORATION
〒163-1031 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー　www.toa-const.co.jp



若築建設 WAKACHIKU
〒153-0064　東京都目黒区下目黒 2-23-18
TEL.03-3492-0271　FAX.03-3490-1019
www.wakachiku.co.jp

（2面から続く）

高度化等を通じて温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「カーボンニュートラルポート（CNP）」の形成のため、「港湾脱炭素化推進計画」の策定を進めているところであり、今後は次世代エネルギー受入拠点の実現に向け、取り組みを進めていく。

小名浜港が、広域的な物流拠点としての役割を果たしていくためには、行政に加え、事業者や関係団体等が相互に連携して取り組んでいくことが必要であるため、引き続き皆様の御支援、御協力をお願い申し上げます。

○相馬港
県内外へのエネルギー供給拠点

～概要～

相馬港は、福島県浜通り北部の相馬市及び新地町に位置している。本港は鵜ノ尾岬から北に向けて入江が形成され波浪を防いでいたため、「北港」（または「原釜港」）と呼ばれ、昔から仙台湾を望む豊かな漁場で漁業を行う漁船の基地として、また避難港として多数の帆船が出入りし繁栄を極めた。また、元和2年（1616年）頃より製塩が盛んになり、江戸時代前期からは、藩祖米や塩の積出港としても利用されてきた。

しかしながら、その後の時代の変遷に伴い陸上交通が発達し、製塩業が廃止され、船舶の大型化等により施設が狭隘になったことなどが重なり、港勢も年々衰退していった。

港湾を核とした相双地方の総合開発計画に基づき、昭和34年「相馬地方における港湾計画の構想並びにこれに関する経済開発計画」が策定され、港湾としての整備が始まった。

昭和35年に地方港湾の指定を受け、名称も「相馬港」と命名され、翌36年から広域勢力圏の流通港湾を目指した本格的な整備に着手した。昭和45年には1号埠頭2千トン岸壁1バース、物揚場、南防波堤が完成し、本格的な商業港として再スタートを切った。さらに昭和49年には、東北開発促進法に基づく相馬地域の工業化及び流通港湾としての重要性が認められ、重要港湾に指定された。その後も整備が進み、昭和58年には1号埠頭2千・岸壁3バース及び5千・岸壁2バースが供用を開始、平成7年には2号埠頭3万・岸壁1バースが供用を開始、さらに平成25年12月には3号埠頭3万・の耐震強化岸壁1バースが供用を開始した。

港湾の整備に伴い、港勢も伸展している。入港商船の隻数は、令和元年（2019年）に890隻となり過去最高を記録している。平成4年には98万・だったが、背後の石炭火力発電所が運転を開始した平成6年には300百万・を超え、令和元年（2019年）には763万・を記録するなど順調に増加しており、相馬、双葉地方をはじめ、県都福島市を中心とする県北地方、さらには宮城、山形両県南部を包含した広域経済圏の物流基地として、また、背後の工業開発を目途とする相馬地域開発の拠点として重要な役割を担っている。

～エネルギー港湾としての姿～

昭和56年に全国初のエネルギー港湾の指定を受け、相馬港背後には発電所用地と工業用地を一体的に整備する「相馬中核工業団地」が造成され、東北、東京両電力会社の共同出資による相馬共同火力発電所（株）の新地発電所をはじめとする企業の立地が進んだ。

近年では、平成27年5月の3号埠頭第4号岸壁の供用や、4号埠頭には国及び県が民間事業者と一体となって大型LNG船の受入施設の整備を実施することで、民間事業者の大型投資を実現し、LNG輸送供給の基地となってエネルギー港湾としての役割を果たしている。

～交通網の整備～

背後交通網の整備については、主要幹線として国道6号、113号、115号があり背後圏との結びつきに大きな役割を果たしている。また、埼玉県三郷と宮城県亘理を結ぶ常磐自動車道は、平成27年3月に全線開通された。更に相馬市から福島市を経て、山形県、秋田県へとつなぐ東北中央自動車道においては、相馬～福島間の全長約45キロメートルが平成16年度より国直轄事業で事業着手され、令和3年4月24日に「相馬福島道路」として全線開通した。これにより、相馬港が広域背後圏を持つ流通港湾としてより一層の発展が期待されているところである。

～海洋性レクリエーション～

隣接する原釜・尾浜海水浴場においては、港湾海岸環境整備事業により一年を通じて利用可能な人工磯が整備され、特に夏場には磯遊びや海水浴で大変賑わいを見せるなど相双地区の海洋性レクリエーションの基地ともなっている。また、5号埠頭先端には新地町海釣り公園が整備されており、震災で一度は閉鎖したものの、2019年4月に釣りデッキを延ばし入場定員数を増やして再オープンした。相馬共同火力発電所の温排水により水温が高く、季節によって色々な魚が集まることから、釣り好きから家族連れまで安全かつ気軽に釣りが楽しめる人気スポットになっている。

～福島県沖地震への対応～

令和4年3月16日に発生した福島県沖を震源とする震度6強の地震により、相馬港では公共岸壁15バース全てで段差や傾斜などの被害が発生した。こうした中で地震発生直後は、耐震強化岸壁である3―1岸壁を含む4バースのみが使用可能な状況で、耐震強化岸壁については、被災程度が想定の範囲にとどまり、応急復旧で貨物重量等の制約なしに一般貨物を取り扱うことが可能だったため、被災した岸壁で取り扱っていた貨物を荷揚げするなど、地域の経済活動の再開に貢献した。相馬港は、福島県のみならず宮城・山形両県南部までも含む広域経済圏の物流拠点として重要な役割を担うとともに、エネルギー基地や建設資材の積み出し拠点としての役割を担っていることから、発災以降、福島県は国と連携して応急復旧工事を進め、同年4月19日までに10バースが利用可能となった。令和5年度も継続して復旧工事は進めており、早期完了を目指して取り組んでいる。

相馬港の全景

エネルギー関連企業が立地する4号埠頭

令和4年福島県沖地震による2号ふ頭の被災状況（岸壁のはらみ出し）

令和4年　福島県沖地震による3号ふ頭の被災状況（岸壁背後の沈下）

○翁島港・湖南港
内陸の観光拠点として賑わいを創出する港

～概要～

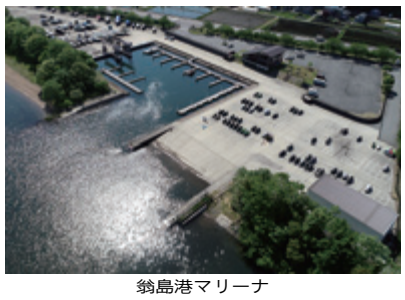
本県中央には、日本で3番目に広い淡水湖である猪苗代湖があり、この周辺地域は磐梯朝日国立公園として、自然資質に恵まれ、また歴史文化を象徴する施設も多いことから、県内有数の観光地として多くの観光客が訪れている。

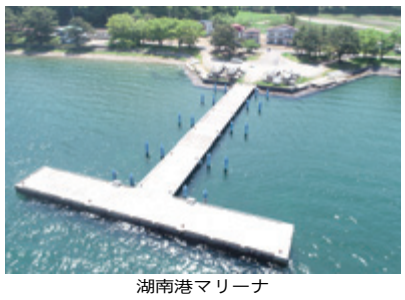
地方港湾翁島港及び湖南港は、猪苗代湖の北岸と南岸にそれぞれ位置している。江戸時代から湖面を利用した湖上交通ルートがあり、塩、魚、納付米などの運送が盛んに行われ、特に冬期間は積雪のため湖岸回り街道が閉鎖となるため、これら物資の輸送が湖上交通にゆだねられていた。

明治時代に入ると蒸気船が就航するようになり、湖上交通がさらに拡大していったが、明治32年の磐越西線の開通や陸上交通の発達にともない、大正末期から湖上交通は次第に衰退するに至った。

戦後、観光港として再び利用され始め、昭和38年に地方港湾の指定を受け、昭和38年～40年の3ヶ年にわたり長浜地区に桟橋、物揚場の整備が行われ、現在は遊覧船の発着地として賑わいを見せており、観光の拠点として重要な役割を果たしている。

また、海洋性レクリエーション需要の高まりから猪苗代湖においてもクルーザー、モーターボート、ヨット等のプレジャーボートが増加し、これらの需要に対応するため、昭和62年～平成3年にわたり蟹沢地区にマリーナ施設の整備を行い、ログハウス調のクラブハウスが平成15年にオープンした。現在はレースや展示会などのイベントが開催され、マリンスポーツの拠点として利用されている。


翁島港マリーナ


湖南港マリーナ

みなとオアシス海のまち須崎
登録証交付式を開催4月28日

国土交通省港湾局は、4月28日㈮に「みなとオアシス海のまち須崎」（高知県・須崎市）を賑わいの拠点となる「みなとオアシス」に登録した。

同日、須崎市（設置者）と須崎市海のまちプロジェクト推進協議会（運営者）は、午前9時半から、高知県・須崎市の「須崎大漁堂」にて、みなとオアシス海のまち須崎登録証交付式を開催した。

はじめに、小林知宏四国地方整備局次長が堀田治国土交通省港湾局長の代理として「本日は『みなとオアシス海のまち須崎』の登録にご尽力いただいた方々のご臨席の下、みなとオアシスの登録証交付式が開催されますことを、心からお慶び申し上げます。みなとオアシスとは、港を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設を登録する制度です。平成15年度に創設されて以降、全国で157カ所、四国でも14カ所が登録されておりますが、今回の『海のまち須崎』の登録にて四国で15カ所目、全国では158カ所のみなとオアシスとなります。港を核としたまちづくりとして、須崎市の雇用の創出や交流人口の拡大を目的に、産・官・学・金融が連携し、JR須崎駅周辺の中心市街地を『海のまち』と位置付け、令和3年6月『海のまちプロジェクト』を設立し、美しい海や歴史あるまち並みを活かしたまちづくりが進められています。今回のみなとオアシスの登録を機に、更なる地域の魅力向上、賑わい創出が図られ、『みなとオアシス海のまち須崎』が、地域の観光・交流拠点として末永く地域の皆さまから親しまれることを期待しております」とメッセージを代読した。

続いて来賓あいさつへつづり、荻野宏之高知県土木部長が祝辞を述べた。

ここで祝電を披露し、山本有二衆議院議員、尾崎正直衆議院議員、山崎正恭衆議院議員、高野光二郎参議院議員、中西祐介参議院議員、梶原大介参議院議員の祝電を紹介した。

次に登録証の交付を行ない、小林次長が「みなとオアシス海のまち須崎」登録証を楠瀬耕作須崎市長へ手交した。

これを受けて楠瀬須崎市長が「今回のみなとオアシスへの登録は、須崎大漁堂といった施設をはじめ、賑わい創出の取り組みが評価された結果だと思います。これを名実ともにしっかり根付かせて、この〝海のまち須崎〟を交流拠点、地域住民の憩いの場にしていきたいと思います。今後は船舶の大型化に対応する港の整備計画もあり、港を中心に須崎のまちが発展、あるいは、賑やかなまちになるよう努力していきたいと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします」と謝辞を述べた。

最後に、須崎市のゆるキャラである「しんじょう君」を交えて「須崎大漁堂」前で記念撮影を行ない、閉会した。

当日は、同所で午前9時から「須崎百寿門」完成記念式を行なった。「須崎百寿門」は、「百の寿が次々と訪れますように」という願いが込められたシンボルゲートである。

須崎市での創業から百周年を迎えた地元企業が、寄贈・商店街の入り口に設置し、完成記念式を行ったもの。

※画像・概要は四国地方整備局に提供

※記念写真の人物は、左から西村泰一須崎市議会議長、野呂茂樹国土交通省四国地方整備局高知港湾・空港整備事務所長、竹内健造須崎商工会議所会頭、小林知宏国土交通省四国地方整備局次長、楠瀬耕作市長、山崎久留美高知信用金庫（海のまちプロジェクト推進協議会）理事長、荻野宏之高知県土木部長。

楠瀬須崎市長

荻野高知県土木部長

小林四国地方整備局次長

みなとオアシス海のまち須崎登録証交付式記念撮影

祝　（公社）日本港湾協会　いわき市　第96回定時総会

りんかい日産建設株式会社
https://www.rncc.co.jp/
私たちは、人と社会と環境を『with-ともに』発展させ、豊かな未来と確かな価値創造をめざしています。
人・社会・環境との共生へ。
ともに with
〒105-0014 東京都港区芝二丁目3番8号　TEL.03(5476)1705/FAX.03(3454)0196

私たちは、安全で快適な未来の実現に向けて、人と、社会と、地球の調和を前提とした空間を創造します
人と、社会と、地球の“みらい”をカタチに
みらい建設工業株式会社
〒108-0014　東京都港区芝4丁目6番12号
TEL:03-6436-3710(代表)　FAX:03-6436-3736
https://www.mirai-const.co.jp/

未来に
もっと 輝きを
港や道路、橋、空港、鉄道、上下水道などをつくる建設技術。
この技術を通して暮らしを支えながら、
かけがえのない自然を守り、大切に育てていく。
それがあおみ建設の目指す未来です。
私たちは、明日をもっと輝かせるために、
これからも努力し続けます。
あおみ建設株式会社
〒101-0021　東京都千代田区外神田二丁目2番3号
TEL:03-5209-7761(代表)
https://www.aomi.co.jp

「未来に足りないものは、ありませんか?」
私たちは、いつも問いかけています。
今を未来へつなげるために、
人と地球の生命力を高めるために。
生きるちからをつくる会社
KABUKI
100
Since.1921
株木建設株式会社
本店:〒310-0845　茨城県水戸市吉沢町311番地1　tel.029-248-0688
本社:〒171-8560　東京都豊島区高田3丁目31番5号　tel.03-3984-4111

港湾関係官庁・管理者の職員総覧

令和5年5月17日現在の機構と人事

国土交通省

港湾局

・東京都千代田区霞が関2－1－3〈〒100－8918〉
［電話］03局（5253）8111番
（国土交通省代表）
［FAX］03局（5253）1648番（港湾局総務課）
港湾局長（技）　堀田　治
審議官（兼）（事）　岡野まさ子
大臣官房技術参事官（技）　遠藤仁彦
【総務課】
総務課長（事）　上田大輔
企画官（兼）（事）　松本　将
調整官（事）　田中一宏
港湾管理高度化指導官（事）　齋木良之
事業調整官（兼）（事）　上妻照由
課長補佐（総務）　渡邊正博
同（理立・監督）　高橋哲雄
同（予算・経理）　渡邊耕平
同（企画）　阿部修也
同（管理）　小野　晃
同（契約）　西尾　誠
専門官（秘書）　安堵城勝俊
総務係長　下岡慶太
文書・審査係長　浅田直哉
企画係長　藏本智穂
管理係長　中泉隆成
資産活用係長　越山恵太
運用企画係長　蒿野夏樹
予算係長　佐藤拓実
経理係長　伊藤拓巳
直轄係長　吉武英之
契約指導係長　糸瀬　司
職員管理室長（事）　石井一博
課長補佐（企画・労厚）　今津浩二
同（人事）　田中淳一
企画調査係長　中村健雄
人事係長　原口理美
【港湾経済課】　奈良和美
港湾経済課長（事）　関　智孝
港湾運送サービス活性化対策官（事）　田邊俊典
港湾利用調整官（事）　村田　誠
港湾経済企画官（技）　木村俊介
特定港湾運営会社指導官（技）　早川伯介
課長補佐　菊池峰弘
同　服部　理
専門官　永井光郎
同　齋藤雅彦
国際企画係長　吉田季晶
特定港湾運営会社経営管理係長　佐々木義和
管理係長　利田将人
港湾物流戦略室長（技）　有本彰男
課長補佐　安部将哉
専門官　江越晴樹
戦略港湾第一係長　有山大地
集貨係長　武田翔汰
港湾情報化企画室長（技）　高田大貴
課長補佐　仙崎達治
同　長津義幸
同　坂本拳吾
専門官　芝本洋平
物流高度化係長　小木健介
生産性向上係長　岡田銀河
情報企画係長　金枝上英明
主査　柴田涼太郎
【計画課】
計画課長（技）　西村　拓
事業企画官（技）　馬場　智
港湾計画審査官（技）　高阪雄一
計画企画官（技）　的野賢司
課長補佐（事業）　安藤　慎
同（事業）　河内昭徳
同（施設計画）　桑田光明
専門官（計画）　河田泰明
第一事業係長　鈴木慶一郎
第二事業係長　玉利俊瑛
第三事業係長　古澤智樹
第一計画係長　服部直彦
第二計画係長　笠井崇弘
港湾事業計画係長　柏田伸太郎
港湾事業計画係長　小島裕一
主査　大久保貴仁
同　錦織大樹
企画室長（技）　古土井健
専門官　五十嵐宏夢
同　中村大樹
企画係長　太田英徹
統計係長　高尾祥城
産業港湾課長（技）　西尾保之
産業連携企画調整官（技）　佐渡英樹
新エネルギー活用推進官（兼）（技）　池町　円
課長補佐　宮﨑太一郎
同　町田果歩
国際企画室長（技）　佐々木規雄
国際調整官　前田　敬
国際調整官（技）　山根知洋
課長補佐　千葉泰三
専門官　土田真也
国際企画係長　牟禮勝達
国際調整係長　上原隆宏
【技術企画課】
技術企画課長（技）　魚谷　憲
技術企画調整官（技）　石原正豊
港湾工事安全推進官（技）　青木豊一
港湾工事安全推進官（技）　古川　健
港湾工事安全推進官（技）　三浦　健
港湾工事高度化指導官（技）　野　大輔
課長補佐　岸本　治
同　平澤　興
技術基準調整官（技）　平澤　興
国際標準化推進官（兼）（技）　清貞将平
港湾技術政策分析官（技）　井村洋三
課長補佐　福田浩司
同　遠藤直樹
同　城後晃佑
同　井上翔太
同（兼）　近藤祐吉
同（兼）　柴田裕基
同（兼）　河合尚男
同（兼）　平松和也
同（兼）　猿川光隆
同（兼）　大西里奈
同（兼）　内山景介
配置係長　鷲谷忠彦
直轄事業係長　竹吉俊治
検査係長　野尻顕陣
品質評価係長（兼）　冨田祐輔
工事生産性向上係長
港湾保全調査官（技）　須藤　浩
同（技）　新田邦彦
港湾計画調整官（技）　鮎貝基和
総務課長（事）　児島研一
品質管理課長（事）　外立正六
工務課長（技）　木村貴彦
企画調整課長（技）　阿部　寛
保全課長（技）　千葉清司
小名浜港湾事務所
・いわき市小名浜字弁天町65〈〒971－8101〉
［電話］0246局（53）7100番（代表）
［FAX］0246局（53）2939番
所長（技）　新田邦彦
副所長（技）　髙川智博
総務課長（事）　千田　優
課長補佐　平野陸奥
同　柳　幸一
川原　洋　潮田裕亮
計画係長　渡部康実
専門官　土岐小百合
技術基準調整官（技）　臨海部物流産業係長　松原　颯
国際標準化推進官（兼）（技）　冨田瑠夏
港湾工事安全推進官（技）　池田　円
港湾工事高度化指導官（技）　宮﨑太一郎
港湾工事安全推進官（技）　町田果歩
同（兼）　佐々木規雄
同（兼）　前田　敬
同　山根知洋
同（兼）　千葉泰三
同（兼）　土田真也
同（兼）　牟禮勝達
技術基準調整官（技）　上原隆宏
国際標準化推進官（兼）（技）　鮫島和範
技術企画調整官（技）　平野陸奥
港湾工事安全推進官（技）　柳　幸一
港湾工事安全推進官（技）　潮田裕亮
港湾工事高度化指導官（技）　渡部康実
港湾技術政策分析官（技）　土岐小百合
課長補佐　松原　颯
同　冨田瑠夏
同　髙橋哲雄
同　宮﨑太一郎
同（兼）　池田　円
同（兼）　宮﨑太一郎
同（兼

関東地方整備局

・横浜市中区北仲通5−57（横浜第2合同庁舎13・14・15F）〒231−8436
［電話］045局（211）7406番
局長（技）　廣瀬昌由
副局長（技）　石橋洋信
同（事）　田中　徹
【総務部】
総括調整官（事）　関　宏治
人事企画官（事）〈港湾空港総室〉　山田勝実
契約管理官（事）　田口由美子
［港湾空港総室］
課長補佐　三角政洋
同　桑山嘉津恵
人事係長　野口錠二
人事企画係長　丸岡　亮
人事調整係長　川田　慶
庶務係長　清水真帆
職員係長　齋藤　享
厚生企画係長　吉﨑恵理
［経理調達課］
課長（事）　野路靖雄
課長補佐　倉科優生
同　羽鳥友和
専門官　佐藤亮一
経理第一係長　小澤知誠
経理第二係長　児玉　舞
経理情報係長　三角弘子
契約管理係長　内藤純也
契約企画係長　佐藤泰一郎
調達係長　北川大樹
【企画部】
技術企画官（技）〈港湾空港部〉　熊野哲也
企画課課長補佐〈防災室〉　佐藤勇二
企画第一係長〈防災室〉　篠原秀文
技術管理課課長補佐　馬場孝之
基準第一係長　逸見誓一
【港湾空港部】
港湾空港部長（技）　森橋　真
港湾空港企画官（技）　清水　崇
計画企画官（技）　藤井大地
事業計画官（技）　安原　晃
技術審査官（技）　齋田伸一
港湾危機管理官（事）　石渡啓介
事業継続計画官（技）　伊勢　勉
港湾高度利用調整官（技）　田尾雄喜
港湾政調整官（事）　四家弘行
品質検査官（技）　澤田一洋
東京国際空港対策官（技）　渋谷賢治
〈東京空港〉　砂野勇人
補償管理官（事）　西守男雄
港湾情報化推進官（技）
［港政課］
課長（事）　大野拓也
課長補佐　阿部卓也
同　江口　敦
総務係長　佐藤慶祐
業務効率化係長　永井一幸
計画第一係長　関根　徹
計画第二係長　中川洋平
海岸・環境係長　岩本朝人
港湾施設マネジメント係長　伊勢　勉
新エネルギー活用推進係長　土佐一也
［港湾事業企画課］
課長（技）　林　智樹
課長補佐　所　雅弘
同　名嘉元康
同〈東京空港〉　金子史義
同〈千葉港湾〉　清水光治
同　芦野真人
計画・調査係長〈東京空港〉　増田　崇
同〈企画部企画課〉　高嶋　宏
事業第二係長　前田　剛
事業第三係長　村岡宏昭
成原啓祐
［港湾空港企画官（技）］
課長（技）　田中大司
同　日置幸司
技術審査官（技）　和田尚久
港湾危機管理官（技）　田村　誠
事業継続計画官（技）　高野寛之
港湾情報化推進官（技）　嶋田康宏
港政調整官（事）　森角信三
品質検査官（技）　白崎正浩
土砂処分管理官（事）　西尾　覚
港政課長（事）　安田昌美
課長補佐　前田　環
総務係長　武藤　勲
業務効率化係長　宮島正樹
港湾管理課長（事）　前野義則
海岸管理支援係長　冨嶋紀幸
港湾計画課長（技）　山本紀彦
課長補佐　渡邉　弘
同　木全啓介
計画係長　岩田直樹
新エネルギー活用推進係長　森下倫明
［港湾空港部］
海岸・環境係長　林　友弥
海岸保全係長　鷲見直子
港湾事業企画課長（技）　板生考司
課長補佐　奥住研司
同　鬼頭孝明
同　前田　千
企画調整係長　岡田達彦
施設維持管理係長　冨田　健
新技術導入支援係　浦野真樹
港湾空港整備・補償課長（技）　大塚尚志
課長補佐　杉浦貴介
港湾整備情報化係長　梶川泰平
補償係長　三好道成
海洋環境・技術課長（技）　宇野健司
課長補佐　寺田竜士
海洋環境係長　小長井　駿
同（技）〈第二建設管理官室〉　櫻井日出伸
港湾空港部長（技）　山本大志
港湾空港企画官（技）　近藤拓也

中部地方整備局

・名古屋市中区丸の内2−1−36（〒460−8517）
［電話］052局（203）0970番
［FAX］052局（203）9737番
局長（技）　稲田雅裕
副局長（技）　佐々木淑充
【総務部】
総括調整官（事）　夏井君夫
人事企画官（事）　林　明男
契約管理官（事）　鮫島　泉
［人事課］
課長補佐（事）　日原　崇
人事係長　冨田朋宏
人事調整係長　水元浩樹
［厚生課］
課長補佐　石井直彦
職員係長　松山公彦
福利係長　久野千景
［経理調達課］
経理調達課長（事）　吉村　健
課長補佐　松永勝幸
同　竹中良磯
経理課長　生田貴司
経理調整係長　鳴尾純一
契約管理係長　河合伸晃
調達係長　鬼頭孝明
財産係長　服部育徳
久保迫夫
【企画部】
技術企画官（技）　山口正高
［企画課］
課長補佐　鈴木眞也
企画第一係長　川部直毅
［技術管理課］
課長補佐　住田晃昭
基準第一係長　柳原啓二
【港湾空港部長】
港湾空港部長（技）　山本大志
港湾空港企画官（技）　近藤拓也
計画企画官（技）
事業計画官（技）
技術審査官（技）
港政調整官（事）
品質検査官（技）
土砂処分管理官（事）
港政課長（事）
課長補佐
総務係長
業務効率化係長
港湾管理課長（事）
海岸管理支援係長
港湾計画課長（技）
課長補佐
同
計画係長
新エネルギー活用推進係長
海岸・環境係長
海岸保全係長
港湾空港整備・補償課長
課長補佐
港湾整備情報化係長
補償係長
海洋環境・技術課長（技）
課長補佐
海洋環境係長
同（技）〈第二建設管理官室〉
櫻井日出伸
［総務課］
課長（事）　田中　徹
課長補佐　後藤修一
港湾空港防災・危機管理課長（技）
管理課長（技）
課長補佐　後藤健太郎
同　下田義治
同　日比智也
同　古田　稔
港湾利用調整係長　舟見孝行
広域防災係長　冨田和希
水際対策係長　青柳裕志
専門官　渋谷和之
クルーズ振興・港湾物流
企画室長（技）　野村貴之
課長補佐　杉本達重
同　藤田智志
クルーズ振興係長　今井雅基
工事安全推進室長（技）　小川徹記
課長補佐　中野昭人
安全企画係長　小園雄二
品確保室長（事）　西尾真理
課長補佐　小野田　武
技術評価係長　横井良典
品質確保係長　奥山真治
業務審査係長　大谷　薫
船舶・施設係長
管理課長（技）
課長補佐　黒田智広
海洋利用係長　三遵ふみ
船舶・施設係長　白根克也
［港湾空港防災・危機管理課］
課長補佐（技）　細見知一
企画第二係長　松田智太
［技術管理課］
課長補佐（技）　三谷正大
基準第二係長　平井　淳
［港湾空港防災・危機管理課長（技）］
課長補佐（技）　辻村幸弘
海洋利用係長　正田武史
船舶・施設係長　高木悌二
［港湾空港防災・危機管理課長（技）］
課長補佐（事）　藤井陽介
同（技）　大橋真人
専門官（事）　川崎朝夫
同（事）　田中大輔
同（技）　武田知美
保安係長　藤森雅松
広域防災係長　竹下　航
水際対策係長　木下晶人
［クルーズ振興・港湾物流企画室］
クルーズ振興係長　藤森雅松
港湾機能継続係長　竹下　航
国際物流係長　木下晶人
クルーズ振興係長　西村健志
［品質確保室］
課長補佐（技）　桑原賢二
品質確保室長（技）　湯浅楠勝
課長補佐（技）　溜池　恵
技術評価係長　藤井秀和
業務審査係長　西村健志
［工事安全推進室］
課長補佐（技）　水口直仁
工事安全推進室長（技）　福谷宏基
近畿圏臨海防災センター
近畿圏臨海防災センター（技）　浅香智昭
国際物流係長　桑原賢二
クルーズ振興係長　湯浅楠勝
［工事安全推進室］
課長補佐（技）　溜池　恵
工事安全推進室長（技）　森本　徹
［品質確保室］
品質確保室長（技）　池田俊文
課長補佐（技）　藤井秀和
課長補佐（技）　西村健志
課長補佐（技）　林　雄大
同（技）　中村達夫
［総務課］
課長（事）　佃　千加
副所長（事）　徳田信夫
副所長（技）　松本伸春
［人事課］
課長補佐　有田光朗

中国地方整備局

・広島市中区東白島町14−15（NTTクレド白島ビル13F）〒730−0004
［電話］082局（511）3900番
［FAX］082局（511）3910番
局長（技）　森戸義貴
副局長（技）　中﨑　剛
【総務部】
総括調整官（事）　中島浩信
人事企画官（事）　上見武夫
契約管理官（事）　池尻泰人
［総務課］
［人事課］
課長補佐　専門官　宮原典史
人事企画係長　緒方賢二
［厚生課］
厚生企画係長　宮崎功一郎
経理調達課長（事）　兒玉有矢
課長補佐　田中　亨
同　小磯政敏
専門官　東利暢昌
契約管理係長　國重恵子
調達係長　河田雅二
経理係長　伊藤哲夫
【港湾空港部】
港湾空港部長（技）　正岡　孝
港湾空港企画官（技）　川俣　満
計画企画官（技）　伊庭健一郎
事業計画官（技）　嘉屋健二
技術審査官（技）　兼行陽士
港湾危機管理官（技）　阿式邦弘
港湾情報化推進官（技）　丸山晴広
港湾高度利用調整官（事）　桒原高尚
港政調整官（事）　中川勝文
品質検査官（技）　宮﨑章博
港政課長（事）　北浦健一
課長補佐　氣仙あけみ
港政課長（事）　松田拓也
総務係長　安部達也
港湾管理課長（事）　山口知教
課長補佐
（6面に続く）

近畿地方整備局

・神戸市中央区海岸通29（神戸地方合同庁舎）〒650−0024
［電話］078局（391）7570番
［FAX］078局（325）8287番（港政課）
局長（技）　渡辺　学
副局長（技）　中村晃之
【総務部】
総括調整官（事）　成澤　亨
人事企画官（事）　高田　隆
契約管理官（事）　元田昌也
［人事課］
課長補佐（事）　堀地啓志
人事係長　芳　哲弥
人事調整係長　大林ゆかり
［厚生課］
課長補佐（事）　松元　桂
福利係長　北岡秀人
［経理調達課］
経理調達課長（事）　宅和祐治
課長補佐（事）　柿本隆行
同　野口道久
専門官（事）　宮川雅之
同（事）　藤沼　剛
経理係長　山中博士
契約管理係長　谷上健二
調達係長　浜上光司
同　三浦充史
【港湾空港部】
港湾空港部長（技）　北出徹也
港湾空港企画官（技）　戸谷洋子
計画企画官（事）　辻本陽琢
事業計画官（技）　川端俊也
技術審査官（技）　久保富広
港湾危機管理官（事）　谷上健二
事業継続計画官（技）　河崎尚弘
港湾情報化推進官（技）　兼田伸二
港湾高度利用調整官（技）　谷本隆介
港政調整官（事）　金本真司
品質検査官（技）　中川郁美
技術開発課長（技）　野上周嗣
課長補佐（技）　吉村勝藤
港政課長（事）　鎌田啓志
課長補佐（技）　芳　哲弥
同（技）　大林ゆかり
同（技）　鎌田啓志
港湾計画課長（技）　一瀬輪子
課長補佐（技）　竹村知子
同（技）　田中克彦
同（技）　藤井慶一朗
同（技）　浜口高志
新エネルギー活用推進係長　村田大輔
海岸・環境係長　石橋克巽
企画係長　芦田上太
課長補佐（技）　寺本健太朗
調査係長　宮田雅之
［港湾事業企画課］
港湾事業企画課長（技）　藤本光朗
課長補佐（技）　小西孝浩
同（技）　上野尚洋
同（技）　大總　学
主査　玉井和久
企画調整係長　嶋　裕晃
土砂処分係長　小嶋俊博
［港湾空港整備・補償課］
港湾空港整備・補償課長（技）　中宮利之
課長補佐（事）　原　正人
港湾整備情報化係長　澄岡浩平
補償係長　文屋大介
［海洋環境・技術課］
海洋環境・技術課長（技）　中川雅史
課長補佐（技）　海洋利用係長　黒田智広
船舶・施設係長　三遵ふみ
［港湾空港防災・危機管理課］
課長補佐（技）　白根克也
同（技）　岩崎直晃
クルーズ振興・港湾物流企画室
クルーズ振興係長　廣瀬敦司
課長補佐（技）　松尾　淳
同（技）　範國大介
専門官（技）　林　雄大
国際物流係長　中村達夫
クルーズ振興係長　浅香智昭
技術評価係長　森本　徹
品質確保係長　池田俊文
［工事安全推進室］
課長補佐（技）　桑原賢二
工事安全推進室長（技）　湯浅楠勝
［品質確保室］
品質確保室長（技）　溜池　恵
課長補佐（技）　藤井秀和
業務審査係長　西村健志
［近畿圏臨海防災センター］
近畿圏臨海防災センター（技）　水口直仁
総務係長（事）　福谷宏基
［工事安全推進室］
工事安全推進室長（技）　浅香智昭
［品質確保室］
品質確保係長　桑原賢二
［技術管理課］
課長補佐（技）　溜池　恵
技術評価係長　藤井秀和
業務審査係長　西村健志
［総務課］
課長（事）　佃　千加
副所長（事）　徳田信夫
副所長（技）　松本伸春
［人事課］
課長補佐　有田光朗

北陸地方整備局の4面から続く人事

・富山市牛島新町11−3（〒930−0856）
［電話］076局（441）1908番
［FAX］076局（441）1400番
所長（技）　古池清一
副所長（事）　成田雅胤
同（技）　寺田徳史
総務課長（事）　石野浩正
工務課長（技）　安野浩正
企画調整課長（技）　関野晃一
保全課長（技）　飯塚知浩
品質管理課長（事）　遠藤正洋
工務課長（事）　寺田徳史
企画調整課長（技）　姉崎貴人
保全課長（技）　長沼淳也
先任建設管理官（技）〈建設
管理官室〉　宮坂義朗
沿岸防災対策官（技）〈沿岸
防災対策室〉　浦野　剛
先任建設管理官（技）〈第一
建設管理官室〉　安本隆秀
契約管理官（事）　草野　実
［総務課］
課長（事）　玉木基夫
副所長（技）　山下竜巳
総務課長（事）　川崎康一
工務課長（技）　二橋陽右
品質管理課長（事）　大井美由紀
調査課長（技）　河合眞一
技術開発課長（技）　冨澤文彦
環境課長（技）　藤井　武
先任建設管理官（技）
［企画課］
課長補佐（技）　細見知一
企画第二係長　松田智太
［技術管理課］
課長補佐（技）　三谷正大
課長補佐（技）　平井　淳
基準第二係長　古池　稔
［技術評価係長］
技術評価係長　宮﨑　純
［首都圏臨海防災センター］
センター長（技）　豊田　勉
課長補佐　縄尾伸一郎
同〈港湾空港防災・危機管理課〉　仲里　清
防災調整係長　溝川慎一郎
防災調整係長　細野　衛
専門官　伊藤　巧
同　西川丈博
保安第二係長〈千葉港湾〉　小川信次
防災技術係長〈千葉港湾〉　杉政立朗
防災情報係長　望月篤史
広域防災係長〈東京空港〉　竹髙麗子
副所長（事）　鈴木大介
副所長（技）　細見知一
総務課長（事）　松田智太
工務課長（技）　中川憲二
企画調整課長（技）　中川勝寛
保全課長（技）　寺田俊浩
先任建設管理官（技）〈建設
管理官室〉　佐藤文郎
工務課長（技）　松本貴之
先任建設管理官（技）　川崎朝夫
沿岸防災対策官（技）　木村　誠
補償調整官（事）　宮原浩一
保全課長（技）　松原顕吾
総務課長（事）　武田知美
工務課長（技）　藤森雅松
品質管理課長（事）　竹下　航
第一工務課長（技）　木下晶人
第二工務課長（技）　藤森雅松
海洋環境・防災課長（技）　竹下　航
副所長（技）　松岡裕二
総務課長（事）　石崎英治
工務課長（技）　多田清富
企画調整課長（技）　中川憲二
保全課長（技）　井上省吾
先任建設管理官（技）〈第一建設
管理官室〉　北尾　進
工務課長（技）　宮川義晴
品質管理課長（事）　一場武洋
企画調整課長（技）　佐藤一央
保全課長（技）　隅田智之
総務課長（事）　塚越竜一郎
工務課長（技）　福島正明
品質管理課長（事）　渋岡陽二
保全課長（技）　深澤真智
補償調整官（事）　深沢清和
港湾保安調査官（技）　三浦一浩
［東京港湾事務所］
・東京都江東区新木場1−6−25（〒136−0082）
［電話］03局（5534）1360番
所長（技）　加藤絵万
副所長（事）　河部男芳
小林茂則
同（技）　塚越竜一郎
総務課長（事）　宮川義晴
品質管理課長（事）　一場武洋
工務課長（技）　佐藤一央
企画調整課長（技）　隅田智之
保全課長（技）
先任建設管理官（建設管理
官室）（技）　遠藤武志
沿岸防災対策官（沿岸防災
対策室）（技）　齋藤穂高
保全課長（技）　下山　満
［東京空港整備事務所］
・千葉市中央区中央港1−11−2（〒260−0024）
［電話］043局（243）9172番
所長（技）　岡島達男
副所長（技）　中村浩明
総務課長（技）　果木真也
公平和裕
同（技）　福島正明
同（技）　渋岡陽二
同（第三建設管理官室）（技）　中村浩明
同（第四建設管理官室）（技）　原田貴久
同（第五建設管理官室）（技）　永尾　学
同（第六建設管理官室）（技）　山廼澄伸充
静野寿昭
同（第七建設管理官室）（技）　今　隆之
山本篤志
［千葉港湾事務所］
・千葉市中央区中央港1−11−2（〒260−0024）
［電話］043局（243）9172番
所長（技）　岡島達男
副所長（技）　中村浩明
同（技）　果木真也
同（技）　公平和裕
統括建設管理官（技）　北上　晃
総務課長（事）　永井浩之
品質管理課長（事）　斉藤克二
第一工務課長（技）　加藤浩司
第二工務課長（技）　佐藤克行
保全課長（技）　三浦幸治
先任建設管理官（第一建設
管理官室）（技）　佐藤智之
同（第二建設管理官室）（技）　中村浩明
同（第三建設管理官室）（技）　小原政克
同（第四建設管理官室）（技）　原田貴久
同（第五建設管理官室）（技）　永尾　学
同（第六建設管理官室）（技）　今　隆之
静野寿昭
同（第七建設管理官室）（技）　山本篤志
［京浜港湾事務所］
・横浜市西区みなとみらい6−3−7（〒220−0012）
［電話］045局（226）3740番
所長（技）　神田尚樹
副所長（技）　内竹敏秋
総務課長（事）　佐藤伸一
同（技）　山谷　将
鈴木　誠
渡邊　周
福本裕哉
正木一弘
北山亮人
齋藤竜司
［東京湾口航路事務所］
・横須賀市新港町13（〒238−0005）
［電話］046局（828）8366番
所長（技）　三上　晃
副所長（技）　永松和義
総務課長（事）　濱田重和
工務課長（技）　工藤博幸
航路管理課長（技）　家島　修
専門官（技）　堀込　武
先任建設管理官（建設
管理官室）（技）　岡本敦史
補償調整官（事）　吉田　誠
同（事）　亀田義浩
［特定離島港湾事務所］
・東京都品川区北品川1−3−12第5小池ビル（〒140−0001）
［電話］03局（5715）1337番
所長（技）　高橋康弘
副所長（技）　細田　理
総務課長（事）　小宮浮一
第一特定離島港湾課長（技）　関　裕
専門官（技）　大木敦之
第一特定離島港湾課長（技）　原恭一郎
専門官（技）　早川武尊
専門官（技）　小原　剛
管理・利用調整課長（技）　宮本哲史
［横浜港湾事務所］
・横浜市神奈川区橋本町2−1−4（〒221−0053）
［電話］045局（461）3892番
所長（技）　中川　大
総務課長（事）　有路隆一
調査課長（技）　楠原恭一郎
技術開発課長（技）　原田　勉
施工技術課長（技）〈港湾
整備・補償課〉　齊藤　泰
環境課長（技）　林田善久
大坪貴明
［横浜港湾事務所］
・和歌山市湊薬種畑の坪1334（〒640−8404）
［電話］073局（427）8186番（代表）
［FAX］073局（433）2089番
所長（技）　片岡輝行
副所長（技）　星野孝徳
副所長（技）　山本　悟
総務課長（事）　加藤嘉幸
工務課長（技）　北澤健二
海洋環境・防災課長（技）　奥山健司
企画調整課長（技）　中岡泰典
保全課長（技）　松下清幸
海岸課長（技）　佐々木利章
先任建設管理官（技）〈建設
管理官室〉　林　基樹
沿岸防災対策官（技）〈沿岸
防災対策室〉　石橋伸司
補償調整官（事）　二神良樹
防災対策室〉　増田慎太郎
補償調整官（事）　辻田弘行
港湾保安調査官（技）　柳澤　宗
［新潟港湾事務所］
・新潟市中央区入船町4−3778（〒951−8011）
［電話］025局（227）6115番
［FAX］025局（227）1205番
所長（技）　武田　均
副所長（技）　伴　孝宏
総務課長（事）　山岸恵美子
調査課長（技）　志賀　守
技術開発課長（技）　河合眞一
環境課長（技）　冨澤文彦
先任建設管理官（技）　藤井　武
［東京都大田区羽田空港3−3−1（東京国際空港第三庁舎）〒144−0041）
［電話］03局（5757）2074番
阿野貴史
石橋正行
三浦幸治
［東京港湾事務所］
・横浜市中区北仲通5−57（横浜第2合同庁舎13・14・15F）〒231−8436
［電話］045局（211）7406番
局長（技）　廣瀬昌由
副局長（技）　石橋洋信
同（事）　田中　徹
【総務部】
総括調整官（事）　関　宏治
人事企画官（事）〈港湾空港
総室長〉　山田勝実
契約管理官（事）　田口由美子
［港湾空港総室］
課長補佐　三角政洋
同　桑山嘉津恵
人事係長　野口錠二
人事企画係長　丸岡　亮
人事調整係長　川田　慶
庶務係長　清水真帆
職員係長　齋藤　享
厚生企画係長　吉﨑恵理
［経理調達課］
課長（事）　野路靖雄
課長補佐　倉科優生
同　羽鳥友和
専門官　佐藤亮一
経理第一係長　小澤知誠
経理第二係長　児玉　舞
経理情報係長　三角弘子
契約管理係長　内藤純也
契約企画係長　佐藤泰一郎
調達係長　北川大樹
【企画部】
技術企画官（技）〈港湾空港部〉　熊野哲也
企画課課長補佐〈防災室〉　佐藤勇二
企画第一係長〈防災室〉　篠原秀文
技術管理課課長補佐　馬場孝之
基準第一係長　逸見誓一
【港湾空港部】
港湾空港部長（技）　森橋　真
港湾空港企画官（技）　清水　崇
計画企画官（技）　藤井大地
事業計画官（技）　安原　晃
技術審査官（技）　齋田伸一
港湾危機管理官（事）　石渡啓介
事業継続計画官（技）　伊勢　勉
港湾高度利用調整官（技）　田尾雄喜
港政調整官（事）　四家弘行
品質検査官（技）　澤田一洋
東京国際空港対策官（技）　渋谷賢治
〈東京空港〉　砂野勇人
補償管理官（事）　西守男雄
港湾情報化推進官（技）
［港政課］
課長（事）　大野拓也
課長補佐　阿部卓也
同　江口　敦
総務係長　佐藤慶祐
業務効率化係長　永井一幸
計画第一係長　関根　徹
計画第二係長　中川洋平
海岸・環境係長　岩本朝人
港湾施設マネジメント係長　伊勢　勉
新エネルギー活用推進係長　土佐一也
［港湾事業企画課］
課長（技）　林　智樹
課長補佐　所　雅弘
同　名嘉元康
同〈東京空港〉　金子史義
同〈千葉港湾〉　清水光治
同　芦野真人
計画・調査係長〈東京空港〉　増田　崇
同〈企画部企画課〉　高嶋　宏
事業第二係長　前田　剛
事業第三係長　村岡宏昭
成原啓祐
［港湾空港企画官（技）］
課長（技）　田中大司
同　日置幸司
技術審査官（技）　和田尚久
港湾危機管理官（技）　田村　誠
事業継続計画官（技）　高野寛之
港湾情報化推進官（技）　嶋田康宏
港政調整官（事）　森角信三
品質検査官（技）　白崎正浩
土砂処分管理官（事）　西尾　覚
港政課長（事）　安田昌美
課長補佐　前田　環
総務係長　武藤　勲
業務効率化係長　宮島正樹
港湾管理課長（事）　前野義則
海岸管理支援係長　冨嶋紀幸
港湾計画課長（技）　山本紀彦
課長補佐　渡邉　弘
同　木全啓介
計画係長　岩田直樹
新エネルギー活用推進係長　森下倫明
［港湾空港部］
海岸・環境係長　林　友弥
海岸保全係長　鷲見直子
港湾事業企画課長（技）　板生考司
課長補佐　奥住研司
同　鬼頭孝明
同　前田　千
企画調整係長　岡田達彦
施設維持管理係長　冨田　健
新技術導入支援係　浦野真樹
港湾空港整備・補償課長（技）　大塚尚志
課長補佐　杉浦貴介
港湾整備情報化係長　梶川泰平
補償係長　三好道成
海洋環境・技術課長（技）　宇野健司
課長補佐　寺田竜士
海洋環境係長　小長井　駿
同（技）〈第二建設管理官室〉　櫻井日出伸
港湾空港部長（技）　山本大志
港湾空港企画官（技）　近藤拓也
計画企画官（技）
事業計画官（技）
技術審査官（技）
港政調整官（事）
品質検査官（技）
土砂処分管理官（事）
港政課長（事）
課長補佐
総務係長
業務効率化係長
港湾管理課長（事）
海岸管理支援係長
港湾計画課長（技）
課長補佐
同
計画係長
新エネルギー活用推進係長
海岸・環境係長
海岸保全係長
港湾空港整備・補償課長
課長補佐
港湾整備情報化係長
補償係長
海洋環境・技術課長（技）
課長補佐
海洋環境係長
同（技）〈第二建設管理官室〉
櫻井日出伸
［総務課］
課長（事）　田中　徹
課長補佐　後藤修一
港湾空港防災・危機管理課長（技）
管理課長（技）
課長補佐　後藤健太郎
同　下田義治
同　日比智也
同　古田　稔
港湾利用調整係長　舟見孝行
広域防災係長　冨田和希
水際対策係長　青柳裕志
専門官　渋谷和之
クルーズ振興・港湾物流
企画室長（技）　野村貴之
課長補佐　杉本達重
同　藤田智志
クルーズ振興係長　今井雅基
工事安全推進室長（技）　小川徹記
課長補佐　中野昭人
安全企画係長　小園雄二
品確保室長（事）　西尾真理
課長補佐　小野田　武
技術評価係長　横井良典
品質確保係長　奥山真治
業務審査係長　大谷　薫
［港湾空港防災・危機管理課長（技）］
課長補佐（技）　辻村幸弘
海洋利用係長　正田武史
船舶・施設係長　高木悌二
［港湾空港防災・危機管理課長（技）］
課長補佐（事）　藤井陽介
同（技）　大橋真人
専門官（事）　川崎朝夫
同（事）　田中大輔
同（技）　武田知美
広域防災係長　竹下　航
水際対策係長　木下晶人
［クルーズ振興・港湾物流企画室］
クルーズ振興係長　藤森雅松
港湾機能継続係長　竹下　航
国際物流係長　木下晶人
クルーズ振興係長　西村健志
［品質確保室］
品質確保室長（技）　桑原賢二
課長補佐（技）　湯浅楠勝
課長補佐（技）　溜池　恵
技術評価係長　藤井秀和
業務審査係長　西村健志
［工事安全推進室］
課長補佐（技）　水口直仁
工事安全推進室長（技）　福谷宏基
［品質確保室］
品質確保係長　桑原賢二
［技術管理課］
課長補佐（技）　溜池　恵
技術評価係長　藤井秀和
業務審査係長　西村健志
［総務課］
課長（事）　佃　千加
副所長（事）　徳田信夫
副所長（技）　松本伸春
［人事課］
課長補佐　有田光朗
［港湾空港部］
港湾空港部長（技）　正岡　孝
港湾空港企画官（技）　川俣　満
計画企画官（技）　伊庭健一郎
事業計画官（技）　嘉屋健二
技術審査官（技）　兼行陽士
港湾危機管理官（技）　阿式邦弘
港湾情報化推進官（技）　丸山晴広
港湾高度利用調整官（事）　桒原高尚
港政調整官（事）　中川勝文
品質検査官（技）　宮﨑章博
港政課長（事）　北浦健一
課長補佐　氣仙あけみ
港政課長（事）　松田拓也
総務係長　安部達也
港湾管理課長（事）　山口知教
課長補佐
（6面に続く）

横浜港湾空港技術調査事務所

・横浜市神奈川区橋本町2−1−4（〒221−0053）
［電話］045局（461）3892番
所長（技）　中川　大
副所長（技）　有路隆一
総務課長（事）　楠原恭一郎
調査課長（技）　原田　勉
技術開発課長（技）　齊藤　泰
施工技術課長（技）〈港湾
整備・補償課〉　林田善久
大坪貴明

伏木富山港湾事務所

・富山市牛島新町11−3（〒930−0856）
［電話］076局（441）1908番
［FAX］076局（441）1400番
所長（技）　古池清一
副所長（事）　成田雅胤
同（技）　寺田徳史
総務課長（事）　石野浩正
工務課長（技）　安野浩正
企画調整課長（技）　関野晃一
保全課長（技）　飯塚知浩
品質管理課長（事）　遠藤正洋
工務課長（事）　寺田徳史
企画調整課長（技）　姉崎貴人
保全課長（技）　長沼淳也
先任建設管理官（技）〈建設
管理官室〉　宮坂義朗
沿岸防災対策官（技）〈沿岸
防災対策室〉　浦野　剛
先任建設管理官（技）〈第一
建設管理官室〉　安本隆秀
契約管理官（事）　草野　実
［総務課］
課長（事）　玉木基夫
副所長（技）　山下竜巳
総務課長（事）　川崎康一
工務課長（技）　二橋陽右
品質管理課長（事）　大井美由紀
調査課長（技）　河合眞一
技術開発課長（技）　冨澤文彦
環境課長（技）　藤井　武
先任建設管理官（技）
［企画課］
課長補佐（技）　細見知一
企画第二係長　松田智太
［技術管理課］
課長補佐（技）　三谷正大
課長補佐（技）　平井　淳
基準第二係長　古池　稔
［技術評価係長］
技術評価係長　宮﨑　純
［首都圏臨海防災センター］
センター長（技）　豊田　勉
課長補佐　縄尾伸一郎
同〈港湾空港防災・危機管理課〉　仲里　清
防災調整係長　溝川慎一郎
防災調整係長　細野　衛
専門官　伊藤　巧
同　西川丈博
保安第二係長〈千葉港湾〉　小川信次
防災技術係長〈千葉港湾〉　杉政立朗
防災情報係長　望月篤史
広域防災係長〈東京空港〉　竹髙麗子
副所長（事）　鈴木大介
副所長（技）　細見知一
総務課長（事）　松田智太
工務課長（技）　中川憲二
企画調整課長（技）　中川勝寛
保全課長（技）　寺田俊浩
先任建設管理官（技）〈建設
管理官室〉　佐藤文郎
工務課長（技）　松本貴之
先任建設管理官（技）　川崎朝夫
沿岸防災対策官（技）　木村　誠
補償調整官（事）　宮原浩一
保全課長（技）　松原顕吾
総務課長（事）　武田知美
工務課長（技）　藤森雅松
品質管理課長（事）　竹下　航
第一工務課長（技）　木下晶人
第二工務課長（技）　藤森雅松
海洋環境・防災課長（技）　竹下　航
副所長（技）　松岡裕二
総務課長（事）　石崎英治
工務課長（技）　多田清富
企画調整課長（技）　中川憲二
保全課長（技）　井上省吾
先任建設管理官（技）〈第一建設
管理官室〉　北尾　進
工務課長（技）　宮川義晴
品質管理課長（事）　一場武洋
企画調整課長（技）　佐藤一央
保全課長（技）　隅田智之
総務課長（事）　塚越竜一郎
工務課長（技）　福島正明
品質管理課長（事）　渋岡陽二
保全課長（技）　深澤真智
補償調整官（事）　深沢清和
港湾保安調査官（技）　三浦一浩
［東京港湾事務所］
・東京都江東区新木場1−6−25（〒136−0082）
［電話］03局（5534）1360番
所長（技）　加藤絵万
副所長（事）　河部男芳
小林茂則
同（技）　塚越竜一郎
総務課長（事）　宮川義晴
品質管理課長（事）　一場武洋
工務課長（技）　佐藤一央
企画調整課長（技）　隅田智之
保全課長（技）
先任建設管理官（建設管理
官室）（技）　遠藤武志
沿岸防災対策官（沿岸防災
対策室）（技）　齋藤穂高
保全課長（技）　下山　満
［東京空港整備事務所］
・千葉市中央区中央港1−11−2（〒260−0024）
［電話］043局（243）9172番
所長（技）　岡島達男
副所長（技）　中村浩明
総務課長（技）　果木真也
公平和裕
同（技）　福島正明
同（技）　渋岡陽二
同（第三建設管理官室）（技）　中村浩明
同（第四建設管理官室）（技）　原田貴久
同（第五建設管理官室）（技）　永尾　学
同（第六建設管理官室）（技）　今　隆之
静野寿昭
同（第七建設管理官室）（技）　山本篤志
［千葉港湾事務所］
・千葉市中央区中央港1−11−2（〒260−0024）
［電話］043局（243）9172番
所長（技）　岡島達男
副所長（技）　中村浩明
同（技）　果木真也
同（技）　公平和裕
統括建設管理官（技）　北上　晃
総務課長（事）　永井浩之
品質管理課長（事）　斉藤克二
第一工務課長（技）　加藤浩司
第二工務課長（技）　佐藤克行
保全課長（技）　三浦幸治
先任建設管理官（第一建設
管理官室）（技）　佐藤智之
同（第二建設管理官室）（技）　中村浩明
同（第三建設管理官室）（技）　小原政克
同（第四建設管理官室）（技）　原田貴久
同（第五建設管理官室）（技）　永尾　学
同（第六建設管理官室）（技）　今　隆之
静野寿昭
同（第七建設管理官室）（技）　山本篤志
［京浜港湾事務所］
・横浜市西区みなとみらい6−3−7（〒220−0012）
［電話］045局（226）3740番
所長（技）　神田尚樹
副所長（技）　内竹敏秋
総務課長（事）　佐藤伸一
同（技）　山谷　将
鈴木　誠
渡邊　周
福本裕哉
正木一弘
北山亮人
齋藤竜司
［東京湾口航路事務所］
・横須賀市新港町13（〒238−0005）
［電話］046局（828）8366番
所長（技）　三上　晃
副所長（技）　永松和義
総務課長（事）　濱田重和
工務課長（技）　工藤博幸
航路管理課長（技）　家島　修
専門官（技）　堀込　武
先任建設管理官（技）〈建設
管理官室〉　岡本敦史
補償調整官（事）　吉田　誠
同（事）　亀田義浩
［特定離島港湾事務所］
・東京都品川区北品川1−3−12第5小池ビル（〒140−0001）
［電話］03局（5715）1337番
所長（技）　高橋康弘
副所長（技）　細田　理
総務課長（事）　小宮浮一
第一特定離島港湾課長（技）　関　裕
専門官（技）　大木敦之
第一特定離島港湾課長（技）　原恭一郎
専門官（技）　早川武尊
専門官（技）　小原　剛
管理・利用調整課長（技）　宮本哲史
［横浜港湾事務所］
・横浜市神奈川区橋本町2−1−4（〒221−0053）
［電話］045局（461）3892番
所長（技）　中川　大
副所長（技）　有路隆一
総務課長（事）　楠原恭一郎
調査課長（技）　原田　勉
技術開発課長（技）　齊藤　泰
施工技術課長（技）〈港湾
整備・補償課〉　林田善久
大坪貴明
［和歌山港湾事務所］
・和歌山市湊薬種畑の坪1334（〒640−8404）
［電話］073局（427）8186番（代表）
［FAX］073局（433）2089番
所長（技）　片岡輝行
副所長（技）　星野孝徳
副所長（技）　山本　悟
総務課長（事）　加藤嘉幸
工務課長（技）　北澤健二
海洋環境・防災課長（技）　奥山健司
企画調整課長（技）　中岡泰典
保全課長（技）　松下清幸
海岸課長（技）　佐々木利章
先任建設管理官（技）〈建設
管理官室〉　林　基樹
沿岸防災対策官（技）〈沿岸
防災対策室〉　石橋伸司
補償調整官（事）　二神良樹
［神戸港湾事務所］
・神戸市中央区小野浜町7−30（〒651−0082）
［電話］078局（331）0057番
［FAX］078局（325）5680番
所長（技）　山本邦夫
副所長（技）　水谷享二
総務課長（事）　谷岡研二
調査課長（技）　高橋敏文
技術開発課長（技）　吉川晴彦
環境課長（技）　尾田弘昌
先任建設管理官（技）　小林伸禎
［神戸港湾事務所］
・神戸市中央区小野浜町7−30（〒651−0082）
［電話］078局（331）6707番
所長（技）　石田　博
副所長（技）　中川勝寛
正田武史
総務課長（事）　高木悌二
工務課長（技）　佐藤文郎
保全課長（技）　松本貴之
先任建設管理官（技）　川崎朝夫
沿岸防災対策官（技）　木村　誠
補償調整官（事）　宮原浩一
保全課長（技）　松原顕吾
総務課長（事）　武田知美
工務課長（技）　藤森雅松
品質管理課長（事）　竹下　航
第一工務課長（技）　木下晶人
第二工務課長（技）　藤森雅松
海洋環境・防災課長

港湾関係官庁・管理者の職員総覧

令和5年5月17日現在の機構と人事

国土交通省

四国地方整備局

・高松市サンポート3－33〈〒760－8554〉
［電話］087（851）8806
［FAX］087（811）8426
局長（技）荒瀬美和
次長（技）小林知宏
同（事）多田治樹
【総務部】
総括調整官（事）鳥井和樹
人事企画官（事）伊田英二
契約管理官（事）福井一幸
［人事課］
課長補佐
人事係長
［厚生課］
課長補佐
厚生企画係長
［総務課］
庶務係長
［経理調達課］
経理調達課長（事）
課長補佐
専門官
経理係長
経理情報係長
契約管理係長
契約調整係長
【企画部】
技術企画官（技）
［企画課］
課長補佐
［技術管理課］
課長補佐
基準第二係長
【港湾空港部】
港湾空港部長（技）酒井敦史
港湾空港企画官（技）村上学
計画企画官（技）
事業計画官（技）岡本隆章
技術審査官（技）岸本克彦
港湾高度利用調整官（事）中村学
山田祥平
元木公一
山崎紫乃
井手上智仁
［港政課］
港政調整官（事）岩本英浩
品質検査官（技）
港政課長（事）
［港湾管理課］
港湾管理課長（事）真鍋尊年
港湾管理課長補佐
［港湾管理課］
港湾管理課長（事）中川惠美子
海岸管理支援係長宮地正士
港湾計画課長（技）
［港湾計画課］
港湾計画課長（技）
課長補佐
港湾空港整備・補償課長（技）
細川善広
［港湾事業企画課］
港湾事業企画課長（技）森田真治
港湾情報化推進官（技）清水一
課長補佐
事業係長
企画調整係長
［港湾空港整備・補償課］
港湾空港整備・補償課長（技）高尾俊輝
課長補佐
港湾整備情報化係長佐々木啓文
［海洋環境・技術課］
海洋環境・技術課長（技）浅川圭一
課長補佐
同
海洋環境第一係長壹反田正好
船舶・施設係長太田均
［港湾空港防災・危機管理課］
港湾空港防災・危機管理課長（技）火口誠
課長補佐
北岡良昌
同
災害査定係長岡部拓也
水際対策係長川辺喬格
上島忠嗣
［クルーズ振興・港湾物流企画室］
クルーズ振興・港湾物流企画室長（技）田村晃一
課長補佐真砂澄男
［工事安全推進室］
工事安全推進室長（技）前田昌弘
［品質確保室］
品質確保室長（技）冨本正
課長補佐泉保佑介
専門官倉本和典
技術評価係長
［技術管理課］
技術管理課長（事）小見山京子
技術管理課長補佐松本ゆき
［技術調査事務所］
技術調査事務所長（技）田村純子
【小松島港湾・空港整備事務所】
・小松島市小松島町字外開1－11〈〒773－0001〉（小松島みなと合同庁舎2階）
［電話］0885（32）3356番
［FAX］0885（35）0010番
所長（技）森和彦
副所長（事）小田勇次
同（技）川辺智恵
先任建設管理官（技）山野智恵
補償調整官（事）清水康政
総務課長（事）高木利記
工務課長（技）山口誠二
［港政課］
港政課長（事）小松誠二郎
品質検査官（技）伊藤陽二
［港湾管理課］
港湾管理課長（事）前川恭二
海岸管理支援係長栗木裕輔
正金健一
［港湾計画課］
港湾計画課長（技）野口篤
港湾整備情報化係長廣田篤
［港湾事業企画課］
港湾事業企画課長（技）吉村真理子
藤井秀典
［クルーズ振興・港湾物流企画室］
クルーズ振興・港湾物流企画室長（技）火口誠
北岡良昌
同
災害査定係長岡部拓也
水際対策係長川辺喬格
上島忠嗣
［港湾空港防災・危機管理課］
港湾空港防災・危機管理課長（技）火口誠
課長補佐
副所長（事）
同（技）
先任建設管理官（技）〈第一建設管理官室〉
補償調整官（事）
総務課長（事）
工務課長（技）
［港湾空港整備・補償課］
港湾空港整備・補償課長（技）細川善広
［港湾整備情報化係長］
港湾整備情報化係長佐々木啓文
［海洋環境・技術課］
海洋環境・技術課長（技）浅川圭一
課長補佐
同
海洋環境第一係長壹反田正好
船舶・施設係長太田均
［港湾空港防災・危機管理課］
港湾空港防災・危機管理課長（技）火口誠
課長補佐
北岡良昌
同
災害査定係長岡部拓也
水際対策係長川辺喬格
上島忠嗣
［クルーズ振興・港湾物流企画室］
クルーズ振興・港湾物流企画室長（技）田村晃一
課長補佐真砂澄男
［工事安全推進室］
工事安全推進室長（技）前田昌弘
［品質確保室］
品質確保室長（技）冨本正
課長補佐泉保佑介
専門官倉本和典
技術評価係長
［技術管理課］
技術管理課長（事）小見山京子
技術管理課長補佐松本ゆき
［技術調査事務所］
技術調査事務所長（技）田村純子

九州地方整備局

・福岡市博多区博多駅東2－10－7〈〒812－0013〉
［電話］092局（418）3340番（港政課）
局長（技）藤巻浩之
副局長（技）杉中洋一
同（事）寺本耕一
【総務部】
総括調整官（事）梅本和義
人事企画官（事）松村匡
契約管理官（事）坂本起朗
［総務課］
庶務係長松田千春
［人事課］
課長補佐阿比留裕一
専門官橋本光広
人事調整係長岩崎康宏
［厚生課］
課長補佐西田憲一郎
職員係長宮崎由香
福利第一係長中村祥一
経理調達課長（事）本山重幸
課長補佐
経理第一係長水田大輔
経理第二係長岡崎貴織
経理情報係長平原孝正
経理調整係長
契約管理第一係長中島基宏
契約管理第二係長大野一輝
契約管理第三係長田上小百合
契約企画係長山本重幸
調達第一係長西田憲一郎
調達第二係長宮崎由香
財産係長中村祥一
【企画部】
［企画課］
課長補佐永田美帆
企画第一係長本橋あき
川端総教岡崎貴織
［技術管理課］
技術管理課長松下憲司
基準第一係長平原孝正
港湾整備情報化係長勇智子
港湾高度利用調整官（技）岡部正和
［港湾空港企画課］
港湾空港企画課長橋本大祐
［港湾整備情報化係長］
港湾整備情報化係長仙道久嗣
［港湾空港防災・危機管理課］
港湾空港防災・危機管理課長（技）清山奈美
補償課長中島基宏
［港湾整備］
港湾整備課長大野一輝
［港湾計画課］
港湾計画課長田上小百合
［港湾事業企画課］
港湾事業企画課長山本重幸
［港湾施設マネジメント係］
港湾施設マネジメント係長西田憲一郎
［港湾計画課］
港湾計画課長（技）宮崎由香
課長補佐中村祥一
［港湾事業企画課］
港湾事業企画課長（技）永田美帆
課長補佐本橋あき
企画係長岡崎貴織
調査係長平原孝正
港湾事業企画課長（技）田浦康雄
課長補佐
港湾第一係長
港湾第二係長
港湾第三係長
港湾整備情報化係長渡邊賢二
補償第一係長田久見部太
空港整備課長（技）久島秋浩
課長補佐
空港第一係長
空港第二係長
空港第三係長
海洋環境・技術課長（技）宮崎宗
海洋環境・防災課長（技）
海洋環境第一係長
海洋環境第二係長樺山真太郎
海洋利用係長
港湾空港防災・危機管理課長（技）高山優
課長補佐浴田文江
同松尾博文
専門官石松和孝
保安係長山崎教正
防災技術係長丸山翔太
災害査定係長
港湾利用調整官長
港湾機能継続係長宮地功
クルーズ振興・港湾物流
企画室長（技）野口博之
課長補佐
同
専門官
保安係長
防災技術係長
災害査定係長
港湾利用調整官長
港湾機能継続係長
クルーズ振興・港湾物流
企画室長（技）
［経理調達課］
経理調達課長（事）
課長補佐
専門官
経理係長
経理情報係長
契約管理係長
契約調整係長
【企画部】
技術企画官（技）
［企画課］
課長補佐
［技術管理課］
技術管理課長
基準第一係長
【港湾空港部】
港湾空港部長（技）酒井敦史
港湾空港企画官（技）村上学
【北九州港湾・空港整備事務所】
・北九州市門司区西海岸1－4－40〈〒801－0841〉
［電話］093局（321）4631番
所長（技）原秀一
副所長（技）渡邊洋一
同（技）下岡直純
総務課長（事）小島伸二
工務課長（技）後藤清
企画調整課長（技）田内央也
保全課長（技）井方弘正
港湾課長（技）竹尾嘉浩
沿岸防災対策官（事）〈沿岸防災対策室〉津隈久嗣
防災対策官（技）児島学
【下関港湾事務所】
・下関市東大和町2－29－1〈〒750－0066〉
［電話］083局（286）3291番
所長（技）渡邊洋一
副所長（技）下岡直純
総務課長（事）小島伸二
工務課長（技）後藤清
企画調整課長（技）田内央也
保全課長（技）井方弘正
港湾課長（技）竹尾嘉浩
沿岸防災対策官（事）〈沿岸防災対策室〉津隈久嗣
防災対策官（技）児島学
【苅田港湾事務所】
・福岡県京都郡苅田町港町28－2〈〒800－0315〉
［電話］093局（436）0581番
所長（技）本田一行
副所長（事）吉田勇
同（技）勇俊英
総務課長（事）石橋透
工務課長（技）御手洗克也
保全課長（技）竹尾嘉浩
沿岸防災対策官（技）〈沿岸防災対策室〉南野能克
防災対策官（技）安田敏雄
【別府港湾・空港整備事務所】
・別府市石垣東10－3－15〈〒874－0919〉
［電話］0977局（21）0171番
所長（技）溝江孝雄
副所長（事）新林健二
同（技）大波多昌志
総務課長（事）松屋吉合男
工務課長（技）千々松隆司
保全課長（技）高山英樹
西ノ園憲人
沿岸防災対策官（技）〈沿岸防災対策室〉有田孔人
【西之表港湾事務所】
・西之表市西之表16314－6〈〒891－3101〉
［電話］0997局（23）5012番
所長（技）細見暁彦
副所長（事）小田正和
工務課長（技）酒井勝
保全課長（技）西之表港湾事務所
・北九州市小倉北区浅野3－7－38〈〒802－0001〉
［電話］093局（512）8091番
所長（技）鴨原茂
副所長（事）石田恵三
同（技）笙場和宏
総務課長（事）大石義博
工務課長（技）伊形孝士
品質管理課長（事）吉田信尚
工務課長（技）吉田豊成
海洋環境・防災課長（技）
【関門航路事務所】
・北九州市小倉北区浅野3－7－38〈〒802－0001〉
［電話］093局（512）8091番
所長（技）鴨原茂
副所長（事）石田恵三
同（技）笙場和宏
総務課長（事）大石義博
工務課長（技）伊形孝士
品質管理課長（事）吉田信尚
工務課長（技）吉田豊成
海洋環境・防災課長（技）
【志布志港湾事務所】
・志布志市志布志町帖6617－182〈〒889－7102〉
［電話］099局（472）3831番
所長（技）渡邊佑輔
総務課長（事）大崎憲一
工務課長（技）木部英治
保全課長（技）片岡勝徳
沿岸防災対策官（技）〈沿岸防災対策室〉矢山貴司
【北海道開発局】
・東京都千代田区霞が関2－1－2〈〒100－8918〉
［電話］03局（5253）8111番（国土交通省代表）
［電話］03局（5253）87－85番（港政課）
［FAX］03局（5253）1671番（港政課）
港政課長佐藤徹
企画専門官久保まり
開発専門官梅田至人
主査佐藤佑弥
【松山港湾・空港整備事務所】
・松山市海岸通2426－1〈〒791－8058〉
［電話］089（951）0161番
［FAX］089（946）8010番
所長（技）近藤徹
副所長（事）井上邦洋
【高松港湾・空港整備事務所】
・高松市松島朝日新町1番30号（高松港湾合同庁舎3F）〈〒760－0064〉
［電話］087（851）5522番
［FAX］087（826）1210番
所長（技）亀岡知弘
副所長（事）吉崎尚
同（技）高木耕造
総務課長（事）矢野紳也
工務課長（技）山田大輔
海洋環境・防災課長（技）伊藤春樹
企画調整課長（技）宇都宮正朗
保全課長（技）竹田晃
航路管理課長（技）佐藤昌治
先任建設管理官（技）〈建設管理官室〉金崎哲也
【高松港湾空港技術調査事務所】
・高松市朝日新町1番30号（高松港湾合同庁舎3F）〈〒760－0064〉
［電話］087（811）5661番
所長（技）篠原真三
副所長（技）堀家正
同（技）片岡賢治
総務課長（事）秋山知士
調査課長（技）岡田克寛
技術開発課長（技）佐藤佑弥
沿岸防災対策官（技）
【北海道開発局】
［FAX］03局（5253）1671番（港政課）
港政課長佐藤徹
企画専門官久保まり
開発専門官梅田至人
主査佐藤佑弥
【札幌開発建設部】
・札幌市中央区北2条西19丁目1〈〒060－8506〉
［電話］011局（611）0271番（空港対策官）
［FAX］011局（631）6018番（空港対策官）
部長富山英範
次長（総務）阿部修也
同（河川）峰隆典
同（道路）近藤勝俊
同（農業）松岡宗太郎
事業調整官本田肇
調査官川村晃輝
同石城仁志
同畠山伸行
技術管理官中田悌二
同白井裕昭
同瓜生和幸
同東舘雅樹
同城敏也
空港対策官上席空港専門官伊藤
上席空港専門官
同
【函館開発建設部】
・函館市大川町1－27〈〒040－8501〉
［電話］0138局（42）7614番（築港課）
［FAX］0138局（42）4054番（築港課）
部長岡下淳
次長（総務）佐藤俊也
同（港湾空港農業水産）日色徳彦
同（河川道路）畑山朗
調査官宮本仁
技術管理官中村英人
築港課長工藤博文
課長補佐廣瀬智美
上席築港専門官佐藤亘
上席築港専門官中山仁
港湾施工管理官中島秀行
【函館港湾事務所】
・函館市海岸町25－7〈〒040－0061〉
［電話］0138局（41）4156番
［FAX］0138局（43）3404番
所長山下香
副所長萬年富美雄
総務課長宮崎小百合
第1工務課長青井晃樹
事業専門官田島康宏
第2工務課長加藤直樹
事業専門官金子恵造
事業専門官熊田靖
事業専門官久保英昭
事業専門官片山勝
【江差港湾事務所】
・檜山郡江差町字姥神町159〈〒043－0041〉
［電話］0139局（52）1041番
［電話］0138局（42）7614番（築港課）
［FAX］0138局（42）4054番（築港課）
部長岡下淳
次長（総務）佐藤俊也
同（港湾空港農業水産）日色徳彦
同（河川道路）畑山朗
調査官宮本仁
技術管理官中村英人
築港課長工藤博文
課長補佐廣瀬智美
上席築港専門官佐藤亘
上席築港専門官中山仁
港湾施工管理官中島秀行
【函館港湾事務所】
・函館市海岸町25－7〈〒040－0061〉
［電話］0138局（41）4156番
［FAX］0138局（43）3404番
所長山下香
副所長萬年富美雄
総務課長宮崎小百合
第1工務課長青井晃樹
事業専門官田島康宏
第2工務課長加藤直樹
事業専門官金子恵造
事業専門官熊田靖
事業専門官久保英昭
事業専門官片山勝
【小樽港湾事務所】
・小樽市築港2－2〈〒047－0008〉
［電話］0134局（22）6131番
［FAX］0134局（25）1947番
所長早川篤
副所長島田正徳
総務課長畑中志保
計画課長西多道祐
第1工務課長鈴木誉久
（7面に続く）
【小樽開発建設部】
・小樽市潮見台1－15－5〈〒047－8555〉
［電話］0134局（23）5214番（築港課）
［FAX］0134局（23）5292番（築港課）
部長遠藤達哉
次長（総務）柏倉歩
同（港湾農業水産）斉藤敦志
同（河川道路）加納民雄
調査官高玉龍彦
技術管理官成瀬豊
築港課長木口輝
課長補佐新岡博文
上席築港専門官長谷川恵一
上席築港専門官菅原吉浩

中国地方整備局の5面から続く人事

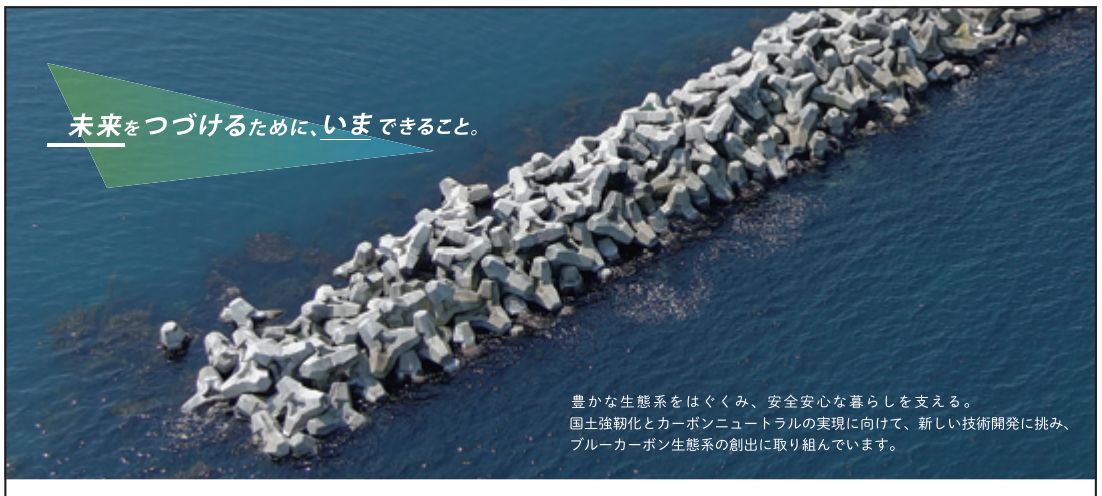
海岸管理支援係長辻孝一朗
調整課長山内久幸
港湾計画課長岡安毅
課長補佐田名部哲史
計画係長太田博
海岸保全係長吉田克己
港湾施設マネジメント係長増本信宏
新エネルギー活用推進係長山口哲也
主査東晃平
同岡祥司
港湾事業企画課長（技）内田貴宏
課長補佐吉原章則
同仲濱弘平
事業係長槙坪淳統
企画調整係長下山尚毅
港湾空港整備・補償課長古藤順一
課長補佐衛藤盛之
専門官日隈浩規
港湾係長吉持香織
空港係長植村歩高
海洋環境・技術課長（技）常敦浩一
課長補佐谷本裕史
海洋環境係長中村祥也
港湾空港防災・危機管理課長（技）中島剛
課長補佐荒木達也
港湾機能継続係長小川泰正
水際対策係長甲藤真琴
広域防災係長東哲史
クルーズ振興・港湾物流企画室長（技）石本新吾
課長補佐松田文孝
工事安全推進室長（技）大上博
品質確保室長（技）中島剛
課長補佐松岡英雄
専門官松原孝雄
技術評価係長西村乃利子
【境港湾・空港整備事務所】
・境港市昭和町9〈〒684－0034〉
［電話］0859局（42）3145番
［FAX］0859局（47）0010番
上席専門官石山憲作
専門官
副所長（技）増田広宣
同（技）金子和寿
総務課長（事）松村剛昭
工務課長（技）上島忠嗣
企画調整課長（技）植田康弘
保全課長（技）吉田央子
先任建設管理官（技）〈建設管理官室〉西坂博文
補償調整官（事）山口公章
【宇野港湾事務所】
・玉野市築港1－1－3〈産業振興ビル2F〉〈〒706－0002〉
［電話］0863局（33）5006番
［FAX］0863局（33）9010番
所長（技）井川広之
副所長（事）國重和弘
同（技）大江吉仁
総務課長（事）濱田和芳
工務課長（技）松村剛昭
企画調整課長（技）是松恭介
保全課長（技）吉武和徳
先任建設管理官（技）〈建設管理官室〉潮見幸司
補償調整官（事）山口公章
【広島港湾・空港整備事務所】
・広島市南区宇品海岸3－10－28〈〒734－0011〉
［電話］082局（254）6411番
［FAX］082局（505）0107番
所長（技）林雄介
副所長（事）大崎友二
同（技）笹岡実也
総務課長（事）門脇陽治
工務課長（技）井丸和明
海洋環境・防災課長（技）松浦慎治
小笠祥次
企画調整課長（技）児玉富士男
保全課長（技）谷本剛
海岸課長（技）早本慎也
先任建設管理官（技）〈第一建設管理官等〉伊藤吉孝
建設管理官等〈技〉〈第一〉佐々木隆之
先任建設管理官等〈技〉〈第三〉和田誠
建設管理官等〈技〉〈第四〉末永豊
建設管理官等〈事〉〈沿岸防災対策官〉永安智則
防災対策官〈事〉畠中丈
契約調整官（事）辻間貴幸
補償調整官（事）
【宇部港湾・空港整備事務所】
・宇部市新町10－33〈宇部地方合同庁舎3F〉〈〒755－0044〉
［電話］0836局（37）6700番
［FAX］0836局（37）6702番
所長（技）赤間康一
副所長（事）佐藤正博
同（技）高津宣治
総務課長（事）小野史博
工務課長（技）倉井聖史
企画調整課長（技）上野太地
保全課長（技）山口慎介
先任建設管理官（技）〈第一建設管理官等〉岡村勲
建設管理官等〈技〉吉持誠司
先任建設管理官（技）〈第一建設管理官等〉西浦覚
建設管理官等〈技〉萩元幸将
補償調整官（事）尾久保裕亮
同（事）鶴岡俊英
先任建設管理官（技）〈第一建設管理官等〉佐藤良治
建設管理官等〈技〉氣仙力
調査課長（技）西本高志
技術開発課長（技）細川浩志
先任建設管理官（技）石松敦
【広島港湾空港技術調査事務所】
・広島市南区宇品海岸3－10－28〈庁舎4F〉〈〒734－0011〉
［電話］082局（250）1901番
［FAX］082局（250）1905番
所長（技）佐藤良治
総務課長（事）氣仙力
調査課長（技）西本高志
技術開発課長（技）細川浩志
先任建設管理官（技）石松敦

これから！　日本の港湾空港！

私たちは　港の未来を革新し続ける企業です。

取扱製品
受衝板付六角型ゴム防舷材
汎用V型ゴム防舷材
ケーソン滑動防止・ケーソンラバー
高性能用MW型防舷材
防衝材兼用ゴム製梯子
コーナー防舷材・保護材
マリンコーナー

株式会社 明治ゴム化成
●総代理店 株式会社 明佑工販



いのちをつくるコンクリート
日建工学株式会社
〒160-0023　東京都新宿区西新宿6-10-1日土地西新宿ビル17F
TEL:03-3344-6811

港湾管理者

（北海道を除く）

北海道

・札幌市中央区北3条西6丁目1
（電話）011(251)4111

○釧路市港湾部
・釧路市幸町1-1-18
（電話）0154(41)1111

○帯広市港湾課
・帯広市西2条南9-1
（電話）0155(24)5111

○室蘭市港湾部
・室蘭市入江町1-1
（電話）0143(22)2111

○苫小牧港管理組合
・苫小牧市入船町1-7-1
（電話）0144(34)5151

○函館市港湾部
・函館市若松町9-13
（電話）0138(23)5111

○小樽市港湾課
・小樽市港町4-2
（電話）0134(32)4111

○留萌市港湾課
・留萌市船場町2-111
（電話）0164(42)1184

○紋別市港湾課
・紋別市幸町1-1-18
（電話）0158(24)2111

○網走市港湾課
・網走市南3条東1-1
（電話）0152(44)3111

○根室市港湾課
・根室市末広町2-7
（電話）0153(23)6111

○釧路市港湾課
・釧路市港大橋1-1
（電話）0154(41)1111

○広尾町（十勝港）
・広尾町豊似1-1
（電話）01558(2)3111

青森県

・青森市長島1-1
（電話）017(734)5111

○むつ市港湾課
・むつ市大湊新町14-1
（電話）0175(22)2111

○八戸港管理委員会
・八戸市湊町字新井田1-1
（電話）0178(27)4111

○青森県港湾課
・青森市中央3-20-1
（電話）017(734)9111

○十和田湖観光汽船
・十和田市奥瀬字栃窪1-1
（電話）0176(75)2331

○三沢市港湾課
・三沢市大字三沢字淋代平11-1
（電話）0176(53)2111

○むつ市港湾課
・むつ市大字新町1-1
（電話）0175(22)2111

○八戸市港湾課
・八戸市大字河原木字清水1-1
（電話）0178(28)4111

○十和田観光電鉄
・十和田市切田字稲荷平1-1
（電話）0176(23)0111

○青森県港湾事務所
・青森市大字浜館字中平226-1
（電話）017(723)1111

○小泊村港湾課
・北津軽郡小泊村大字小泊字小泊平1-5
（電話）0174(25)2111

○深浦町港湾課
・西津軽郡深浦町大字深浦字横内1-1
（電話）0185(22)3111

○鰺ヶ沢町港湾課
・西津軽郡鰺ヶ沢町大字鰺ヶ沢字横町1-1
（電話）0185(39)1111

○弘前市港湾課
・弘前市大字下白銀町1-1
（電話）0172(40)8111

○十和田市港湾課
・十和田市西3番町1-1
（電話）0176(23)5111

港湾管理者の7面から続く人事

担当課長（DX推進担当）　杉野丈晴
職員課長　吉野算洋
部付課長　家田宗幸
財政課長　松原　誠
担当課長（企業会計担当）　野方一馬
会計課長　山本喜保
港営部長　米津仁集
担当部長（関連事業担当）　三木信一郎
同（港湾振興担当）　木下嘉立太
港営課長　久野尊仁
担当課長（施設運営事業会計担当）兼務　野方一馬
同（フレッシャーポート対策担当）　宮崎慎悟
同（関連事業担当）　青井万里子
同（水族館事業担当）　酒井直樹
誘致推進課長　三津田順子
管財課長　加藤康弘
海務課長　水本　伸
港湾管理事務所長　宮澤文明
建設部長　亀嶋隆光
担当部長（総合開発担当）　葛山裕司
同（技術調整担当）　松島和宣
管理課長　坂本和弘
担当課長（工事契約担当）兼務　山本喜保
同（理立事業会計担当）兼務　野方一馬
事業推進課長　山田洋二
総合開発課長　山田祥一
担当課長（金城・中川・南5区担当）　鈴木恭慎
技術管理課長　堀田秀直
担当課長（維持管理推進担当）　佐々木浩二
工事課長　鈴木省吾
担当課長（施設工事担当）　吉田宗弘
港湾工事事務所長　今枝弘昌
施設事務所長　榊原伸裕
担当課長（建築担当）　小宅基之
同（連河川管理担当）　大矢敏勝
監査委員事務局長　奥田義弘
監査課長　小野直樹
議会事務局長　柴田　尊
議事課長　伊藤伸介
担当課長（図書等担当）　須﨑道明

愛知県

・名古屋市中区三の丸3－1－2
（電話）052局（961）2111
都市・交通局長　坂田一亮
技監　上田敏隆
都市基盤部長　加藤俊彦
港湾空港推進監　飯田耕三
港湾課長　堀尾朋宏
担当課長　大石英岐司
同　石原健司
課長補佐　立松浩二
同　尾崎和弘
同　中島覺徳
同　村山貴弘
同　寺尾大輔
同　大見敬一
同　大宮雄一
○名浦港務所
・半田市十一号地1－1
（電話）0569局（21）2451番、〒475－0831
所長　青木清人
○三河港務所
・豊橋市神野ふ頭町3－9
（電話）0532局（31）4153番、〒441－8075
所長　和田晃一

四日市港管理組合

・四日市市霞2丁目1－1
（電話）059局（366）700
6番、〒510－0011
常勤副管理者　嶋田宜浩
経営企画部長　山本健次
理事　林　寛之
次長　宮原浩二
総務課長　越智昇悟
企画課長　杉浦　作
振興課長　森　幸治
港営課長　西井育央
港湾施設管理監兼副課長　坂井孝行
副参事兼副課長兼船長　中西泰規
建設課長　藤本佳久
調整監兼副課長　後藤幹弥
防災営繕課長　白澤芳弘
検査監　結城健治
出納室長　田中孝明
議会事務局長（併）監査委員事務局長　川崎里恵

三重県

・津市広明町13
（電話）059局（224）2691番、〒514－8570
県土整備部長（流域整備分野）　若尾将徳
主任主事　山口成大
港湾・海岸課長　鈴村英之
課長補佐港湾整備班長　齋藤敦司
主幹兼係長　臼井啓文
主幹兼係長　福山英樹
港湾海岸管理班長　舘　幹生
主幹兼係長　橋本吾郎
主事　寺村彩司
菰方彩貴

滋賀県

・大津市京町4－1－1
（電話）077局（528）4150番、〒520－8577
土木交通部長　三和啓司
次長（事務）　渡辺正人
次長（技術）　伊吹信人
流域政策局長　山崎邦夫
河川・港湾室長　沼田　淳
室長補佐兼河川行政第一係長　西村典之
河川行政第二係長　堀川経史
湖東土木事務所長　岩崎一彦
大津土木事務所長　野田英男
長浜土木事務所長（事務取扱）　中辻克朗

京都府

・京都市上京区下立売通新町西入
薮ノ内町
（電話）075局（451）8111番（代表）、〒602－8570
建設交通部長　濱田　禎
副部長（監理課長事務取扱）　植村智豪
建設交通部技監（土木担当）　林　龍夫
京都府港湾局
・舞鶴市字喜多1105－1舞鶴21ビル7F
（電話）0773局（75）0192番、〒624－0945
局長　苔口聖史
副局長　村田利幸
港湾企画課長　吉岡浩昭
港湾施設課長　秋田伸治

大阪港湾局（大阪市・大阪府）

・大阪市住之江区南港北2－1－10 ATCビルITM棟10階
（電話）06局（615）7704番、〒559－0034
大阪港湾局長　丸山順也
理事　佐藤広幸
総務部長　井上光太郎
企画調整担当部長　望月弘道
経営企画課長　武田一雄
総務課長　松本優子
人事・港湾再編担当課長　増山　明
企画調整担当課長　渡部善文
経営改革課長　寺尾芳和
営業推進室長　田邊朝雄
開発調整担当部長　坂田文郎
販売促進課長　兼坂晃始
管財課長　山下洋一
調整課長　川前修平
計画整備部長　髙橋　寛
利用促進担当部長　足立裕介
事業戦略担当部長　高橋秀之
防災・施設担当部長　綱　潔之
計画課長　田中一也
計画調整課長　小林靖仁
津波対策担当課長　青山芳彦
計画調整担当課長　西端　薫
振興課長　蔵所泰剛
利用促進担当課長　吉田光弘
事業戦略課長　谷川英樹
工務課長　針原陽一郎
保全監理課長　田野雅彦
施設管理課長　内谷一也
海務課長　宮下明子
防災・海上保全担当課長　出口幸司
臨海鉄道整備担当課長　八木　勇
津波対策担当課長　丸山　聡
計画調整担当課長　田中一也
振興課長　小林靖仁
港湾企画課長　青山芳彦
港営課長　西端　薫
物流推進課長　蔵所泰剛
港湾計画課長　吉田光弘
計画課長　谷川英樹
計画調整担当課長　針原陽一郎
港湾建設課長　田野雅彦
維持課長　内谷一也
補償課長　宮下明子
工務課長　大江真弘
末広課長　鈴村英之
仙石克洋
米原圭太郎
櫻井敏幸
榊田智章
秋本順子
長谷川優子
西富一平
芳西孝行
吉本拓磨
上原高寛
大池泰弘
澤村智彦
友清智弘

和歌山県

・和歌山市小松原通一丁目1番地
（電話）073局（432）411
県土整備部長　福本仁志
技監　中家啓造
港湾空港局長　花田祥一
港湾空港振興課長　安井英晶
副課長　川村英之
課長補佐（兼）　向野下晋也
港湾管理班長　宮前洋紀
港湾漁港整備課長　植田　潤
副課長　米地　淳
課長補佐（兼）　山本博信
課長補佐（兼港湾整備班長）　向野下晋也
課長補佐（兼漁港整備班長）　田原俊嗣
課長補佐（兼漁港整備担当）　橋本勇人
津波堤防整備室長　土屋雅則
○和歌山下津港湾事務所
・和歌山市築港六丁目二十二番地
（電話）073局（431）726
6番、〒640－8287
和歌山下津港湾事務所長　岩本吉継

神戸市

・神戸市中央区港島中町4－1－1ポートアイランドビル内（一部出先事業所あり）
（電話）078局（331）8181番（神戸市役所代表電話番号）
〒650－0046
港湾局長　長谷川憲孝
港湾局局長（空港担当）　河原康生
副局長（総務担当）　小沢彰史
副局長（振興・経営担当）　川中　徹
副局長（技術担当）　松本隆一
経営企画課長　速水剛夫
経営企画課長（調整担当）　竹内孝洋
ウォーターフロント再開発推進課長　松浦啓介
ウォーターフロント再開発推進課長（緑化デザイン担当）　渡邊　周
空港調整課長　尾添　順
空港調整課長（空港）　戸田達也
空港調整課長（空港）　齊藤　周
空港調整課長（空港）　平田晃士
空港調整課長（空港）　本庄達郎
調整課長（空港）　成本克彦
空港調整課長（空港）　金澤忠弘
調整課長（空港）　長井　勲
振興課長　吉田光弘
振興課長（客船誘致担当）　瀬沢孝至
経営課長　長村　博
海務課長　森本昌伸
神戸港管理事務所長　喜多俊文
港湾計画課長　谷　幸治
港湾計画課長（事業）　香川昌広
調整担当）　藤元　功
物流戦略課長
部長（工務・防災担当）　露口伸二
工務課長　和田秀俊
工務課課長（建築担当）　前原茂樹
工務課課長（設備担当）　竹内敏之
海務課長　足立佳大
海岸防災課長　山崎伸之
海岸防災課課長（防災担当）　森本良二
海岸防災課課長（整備担当）　大山慎一

兵庫県

・神戸市中央区下山手通5－10－1
（電話）078局（341）7711番、〒650－8567
土木部長　杉本正彦
土木部次長　釜江義明
土木部次長　宇野文章
土木部港湾課長　家永　薫
港湾企画官　山根隆二朗
副課長兼班長　山中貞利
副課長　三木大陸
班長　岡本庄市
同　廣田宗朗
同　首藤充良
同　小松裕次
主幹　齊藤和宏
久米秀和
○尼崎港管理事務所
・尼崎市道意町7－21
（電話）06局（6412）1402番、〒660－0083
所長　前田直昭
○姫路港管理事務所
・姫路市飾磨区須加294
（電話）079局（233）0182番、〒672－8063
所長　福永悦男
○島根県
・松江市殿町八番地県庁南庁舎
（電話）0852局（22）6572番、〒690－0887
土木部長　五十川泰史
土木部次長（事務）　小笠原唯真
土木部次長（技術）　今岡幸雄
港湾空港課長　寺嶋　博

島根県

・鳥取市東町1－220
（電話）0857局（26）7111番（代）、0857局（26）7405番（直）、〒680－8570
県土整備部長　蒲原潤一
次長　岸本祐二
同　小田原聡志
空港港湾課長　藤本直幸
課長補佐　安本善征
同　有間田紀彦
○鳥取港湾事務所
・鳥取市港町8
（電話）0857局（28）2432番、〒680－0906
所長　松本和芳

鳥取県

課長補佐（管理）　安井誠悟
課長補佐（港湾建設／計画）　浦瀧博良

境港管理組合

・境港市大正町215みなとさかい交流館3F
（電話）0859局（42）3705番、（FAX）0859局（42）3735番、〒684－0004
港湾管理委員会事務局長　佐々木俊二
次長兼総務課長　日高一彦
次長兼工務課長　倉本政寛
参事（クルーズ振興担当）　山本賢治
参事（ポートセールス担当）　岩田　朗
総務課長補佐　森田伸子
工務課長補佐　赤名克也

岡山県

・岡山市北区内山下2－4－6
（電話）086局（226）7484番、〒700－8570
土木部長　長尾俊彦
都市局長　西澤洋行
次長　原田昌樹
技術総括監　有路　稔
港湾課長　安原由純
参事（港湾利用促進担当）　和田英樹
総括参事（港政班長）　田淵義和
総括副参事（計画振興班長）　湯浅友宏
○備中県民局水島港湾事務所
・倉敷市水島福崎町1－12
（電話）086局（441）7141番、〒712－8056
所長　光畑一良
○備前県民局建設部岡山港管理事務所
・岡山市中区新築港6－1
（電話）086局（277）5096番、〒702－8003
所長　石渡　修
○備前県民局建設部宇野港管理事務所
・玉野市宇野1－8－9
（電話）0863局（33）3211番、〒706－0011
所長　岡　修吾

広島県

・広島市中区基町10－52
（電話）082局（228）2111番、〒730－8511
土木建築局総括官（港湾担当）　内藤　孝
港湾振興課長　吉牟田　修
ポートセールス担当監　渡邊康彦
港湾計画担当監　堺田　健
港湾漁港整備課長　前原　勇
○広島港湾振興事務所
・広島市南区宇品海岸2－23－53
（電話）082局（251）7111番、〒734－0011
所長　田口康典
港湾漁港整備課長　原口耕治

呉市

・呉市中央4丁目1－6
（電話）0823局（25）3333番（FAX）0823局（25）1361番、〒737－8501
産業部副事務部長　寺嶋文秀
産業部副部長　正木　健
港湾漁港課長　檜垣佳男

徳島県

・徳島市万代町1－1
（電話）088局（621）2582番、〒770－8570
理事　松野秀生
次長　鈴木通仁
港湾課長　定浪裕紀
次長　生田幸治
港湾課長　髙橋陽一
副課長　岩田篤志
○高松港管理事務所
・高松市サンポート1－1
（電話）087局（831）3442番、〒760－0019
所長　明石享久

香川県

・高松市番町4－1－10
（電話）087局（831）1111番、〒760－8570
土木部長　竹内正巳
理事　鈴木通仁
次長　定浪裕紀
次長　生田幸治
港湾課長　高橋陽一
副課長　岩田篤志
○高松港管理事務所
・坂出市入船町1－5－32
（電話）0877局（46）2518番、〒762－0002
所長　藤井良清

愛媛県

・松山市一番町4－4－2
（電話）089局（941）2111番、〒790－8570
企画振興部長　赤坂克洋
政策企画局長　三好康道
地域政策課長　岡田文夫
主幹　小笠原貴史
交通政策室長　大澤彰宏
土木部長　中川逸朗
土木管理局長　神原浩司
河川港湾局長　吉良美知宏
港湾海岸課長　村上雅彦
主幹　田中伸明
主幹　村上宏晃

今治市

○建設部建設政策局港湾漁港課
・今治市片原町1－100－3
（電話）0898局（36）1545番、（FAX）0898局（22）4121番、〒794－0013
瀬戸港湾課長　重松義文

新居浜港務局

・新居浜市繁本町3－5
（電話）0897局（65）1350番、〒792－0023
事務局長　原　一之
技術監（新居浜市企画部）　近藤弘二
港湾課長　篠原守昌
港湾課長　山下　武

八幡浜市

・愛媛県八幡浜市北浜1丁目1番1号
（電話）0894局（22）3111番、〒796－8501
水産港湾課長　山中貞則
課長補佐　山下秀樹
同　大森主吾

高知県

・高知市丸ノ内1－2－20
（電話）088局（823）9882番、（FAX）088局（823）9657番、〒780－8570
土木部長　荻野宏之
副部長（総括）　横畠浩治
副部長　岩崎哲史
港湾振興監　出水孝征
港湾振興課長　藤井秀男
課長補佐　齊藤　周
同　吉田　浩
運輸政策課長　竹原昌和
港にぎわい振興室長　竹内也也
主幹（管理担当）　廣川和也
主幹（港湾整備担当）　三好英海渡
課長補佐（海岸環境担当）
○三角港管理事務所
・宇城市三角町三角浦1160－177
（電話）0964局（52）2079番、〒869－3207
所長　浦田英樹
○八代港管理事務所
・八代市港町249
（電話）0965局（37）0338番、〒866－0033
所長　内尾栄利
○熊本港管理事務所
・熊本市西区新港1－1
（電話）096局（329）4411番、〒861－5274
所長　北口伸一
○水俣港管理事務所
・水俣市月浦字前田54－173
（電話）0966局（63）2449番、〒867－0035
所長　森　英樹
○天草空港管理事務所
・天草市五和町城河原1－2080－5
（電話）0969局（57）6111番、〒863－2114
所長　岡部　誠
総務課長　松上　太
管理課長　陳内誠司
企画監　田中　隆
総括課長補佐　濱崎正一
課長補佐　八尾裕之
同　田中慎介
同　香田和哉
同　法村哲朗
同　新山伸二

熊本県

・熊本県熊本市中央区水前寺6丁目18番1号
（電話）096局（383）1111番、〒862－8570
土木部長　亀崎直隆
同総括審議員　久原美樹子
同総括審議員　村山英俊
同道路都市局長　宮島哲哉
同建築住宅局長　小路永守
港湾課長　倉光宏一
審議員　吉田一郎
課長補佐　布田久雄
同　吉田　浩
主幹（港湾整備担当）　竹原昌和
課長補佐（海岸環境担当）　廣川也也
次長（総括）　串間俊也
同（道路・河川・港湾担当）　桑畑正仁
港湾課長　明比健一郎
空港・ポートセールス対策監　小川美智夫
課長補佐（総括）　兒玉史大
同（技術）　後藤国彦
○中部港湾事務所
・宮崎市港1－18
（電話）0985局（24）6224番、〒880－0858
所長　岩切靖考
○油津港湾事務所
・日南市油津4－12－16
（電話）0987局（33）3125番、〒887－0001
所長　村岡昭彦
○北部港湾事務所
・日向市大字日知屋字新開173－71－2
（電話）0982局（52）5366番、〒883－0062
所長　那須紘之
○串間土木事務所
・串間市大字西方8970
（電話）0987局（72）0134番、〒888－0001
所長　宇治橋正行

宮崎県

・管理課長　髙島秀喜
みなと振興・管理課長補佐　松井秀生
みなと振興・管理課長補佐（兼）　山口訓生
みなと振興・管理課長補佐（兼）　小林裕介
総務課長　志賀哲也
管理課長　阿部竜也
企画調査班課長補佐（総括）　渡多野啓史
港湾整備班課長補佐（総括）　河辺大輔
防災・海岸班主幹（総括）　藤本德彦
港湾振興班課長補佐（総括）　堺田　健
○大分土木事務所大分港振興室
・大分市向原西1－3－33
（電話）097局（558）5111番、〒870－0905
室長　栗林克成
大分港管理班室長補佐（総括）　高木道代
大分港整備班室長補佐（総括）　浅井誠人

大分県

・大分市大手町3－1－1
（電話）097局（536）1111番、〒870－8501
土木建築部長　三村　一
審議監　石掛忠男
審議監　五ノ谷精一
港湾課課長　多田耕治
ポートセールス推進監　志賀哲也
管理班主幹（総括）　阿部竜也
企画調査班課長補佐（総括）　渡多野啓史
港湾整備班課長補佐（総括）　井上丈嘉
・宮崎市港1－18
（電話）0985局（24）6224番、〒880－0858
所長　岩切靖考
○油津港湾事務所
・日南市油津4－12－16
（電話）0987局（33）3125番、〒887－0001
所長　村岡昭彦
○北部港湾事務所
・日向市大字日知屋字新開173－71－2
（電話）0982局（52）5366番、〒883－0062
所長　那須紘之
○串間土木事務所
・串間市大字西方8970
（電話）0987局（72）0134番、〒888－0001
所長　宇治橋正行

お知らせ

紙面の都合上、掲載できなかった鹿児島県、沖縄県、那覇港管理組合、宮古島市、石垣市は、次号に掲載いたします。

みなと、海、地球、そして未来へ…

Japan Port Consultants

株式会社 日本港湾コンサルタント

本　社：東京都品川区西五反田8-3-6
https://www.jportc.co.jp

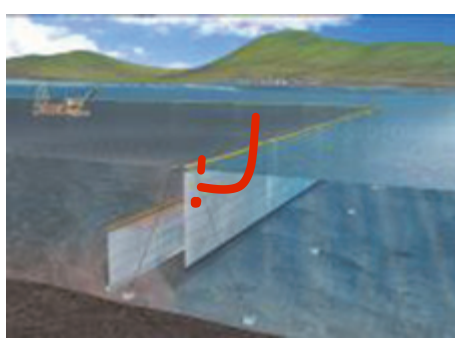
Makmax

ジオシンセティックスは国土の保全と自然環境の味方

太陽工業の考える快適空間とは、人間にとっての快適空間にとどまりません。国土の保全とあわせて自然環境、地球環境にとっての快適空間とは何かを追求します。自然災害に強い国土を創造すること、ホタルが飛び交い、魚たちが泳ぐ親水護岸で自然に優しい環境を提供します。

水質を汚さずに埋立工事、港湾工事を行う。汚物や汚水をクリーンに処理する。

私たちのジオシンセティックス技術は国土保全、自然環境の味方です。



SILT PROTECTOR
シルトプロテクター

汚濁防止膜。海や湖、河川などを埋めたり、港湾工事により拡散するヘドロやシルト、工場からの汚濁水による海洋汚濁防止に対応致します。

環境改善貢献企業
Makmax 太陽工業株式会社
ホームページ　http : //www.taiyokogyo.co.jp/

大阪市淀川区木川東4-8-4　〒532-0012　TEL06-6306-3056
東京都世田谷区池尻2-33-16　〒154-0001　TEL03-3714-3361
北広島市大曲工業団地4-2-9　〒003-0807　TEL011-822-2111
仙台市青葉区五橋2-11-1　〒980-0022　TEL022-227-1364
名古屋市中村区名駅南2-8-11　〒450-0003　TEL052-541-5118
広島市東区光町1-12-16　〒732-0052　TEL082-261-1251
福岡市博多区博多駅東2-15-19　〒812-0013　TEL092-411-8003
那覇市字小禄662-5F　〒901-0152　TEL098-851-4423

●一級建築士事務所　●特定建設業者大臣許可(特28)第381号　●(一社)日本膜構造協会正会員　●(一社)ウォーターフロント協会会員

美しい海を次の世代に引き継ぐために！

四面を海に囲まれた日本。美しい海は日本の財産です。これを、次の世代に引き継ぐ事が、私たちの責務です。当委員会では、日本の美しい海を守るために、信頼性の高い製品を提供し品質保証に最も重点を置いております。

『汚濁防止膜再利用カーテン引張強度評価制度』
実施メーカー

会員会社（50音順）

株式会社アケボノ　高階救命器具株式会社　未来テクノ株式会社
海和テック株式会社　株式会社ハクショウ
太陽工業株式会社　前田工繊株式会社

（一般社団法人）
ウォーターフロント協会
海洋環境保全技術委員会
〒108-0023　東京都港区芝浦3丁目11番9号
TEL(03)3453-4191　FAX(03)3453-0252
https : //www.waterfront.or.jp/